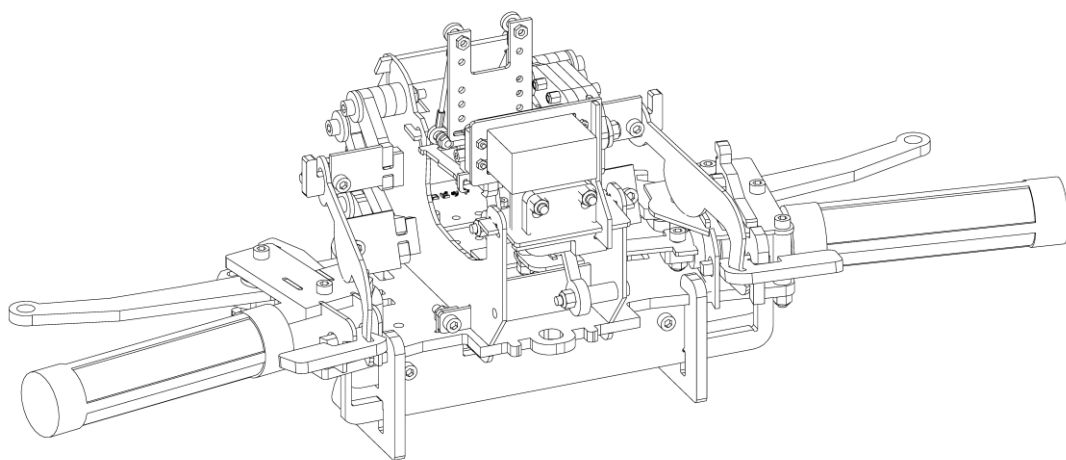


# KOSHIZAWA

ORIGINAL BIKE SIMULATOR



■組立前に必ずこの説明書を最後までよくお読みになり、正しくご使用ください。

■本書は大切に保管してください。

※製品改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

## KZ5SA

ASSEMBLY AND  
MAINTENANCE MANUAL

越沢設備工業株式会社

WKGUSR-KZ5SA-PH

## ①はじめに

このたびは弊社製品「KZ5SA」をお買い上げありがとうございます。KZ5SAはバイクゲームを実車感覚で操縦できるバイクシミュレーターです。開発テーマは「大人がハマるインドアツーリング」です。

製品の組立や調整には一定以上の技術力・理解力が必要です。コツはキャップスクリューやスペーサーのサイズを間違えないこと。必要に応じてキリやヤスリ等も使いスムーズに可動させること。部品をなくさないことです。

本書の全文を先によくお読みのうえ、十分に理解したうえで楽しみながら組み上げてください。

**※製品をレンタルしているときは、無断で分解しないでください。**

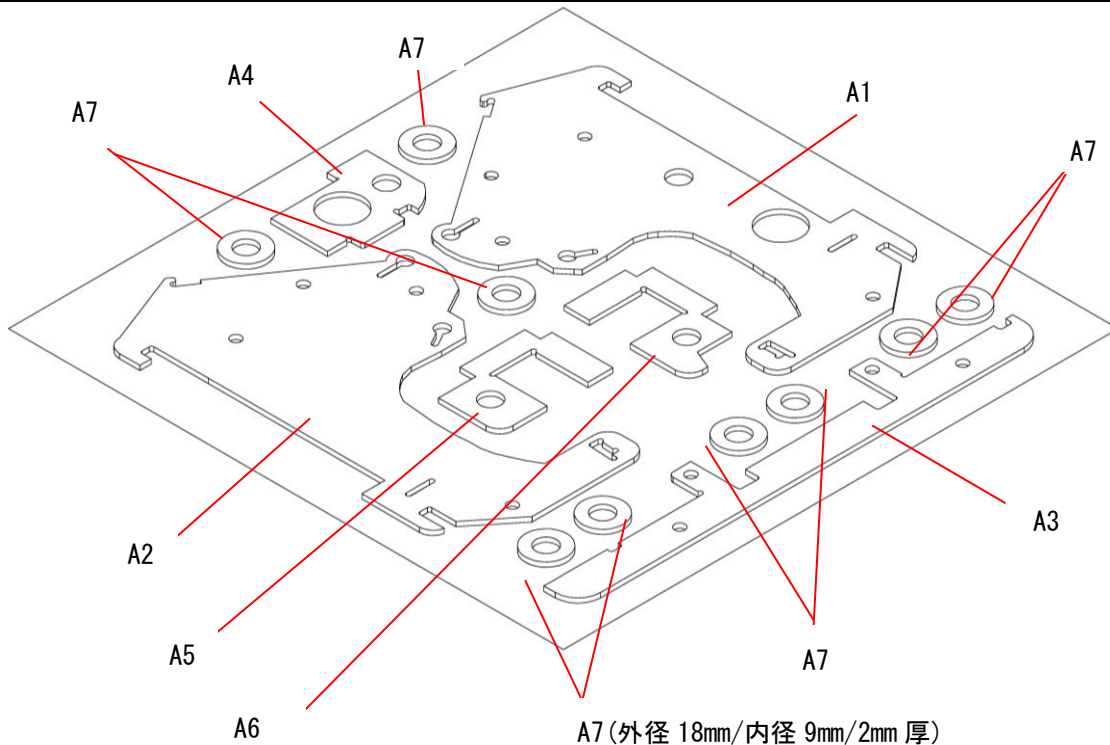
さてバイクが好きな方も実車に乗ったことがない方も遊び放題です。心ゆくまでお楽しみください。

目次

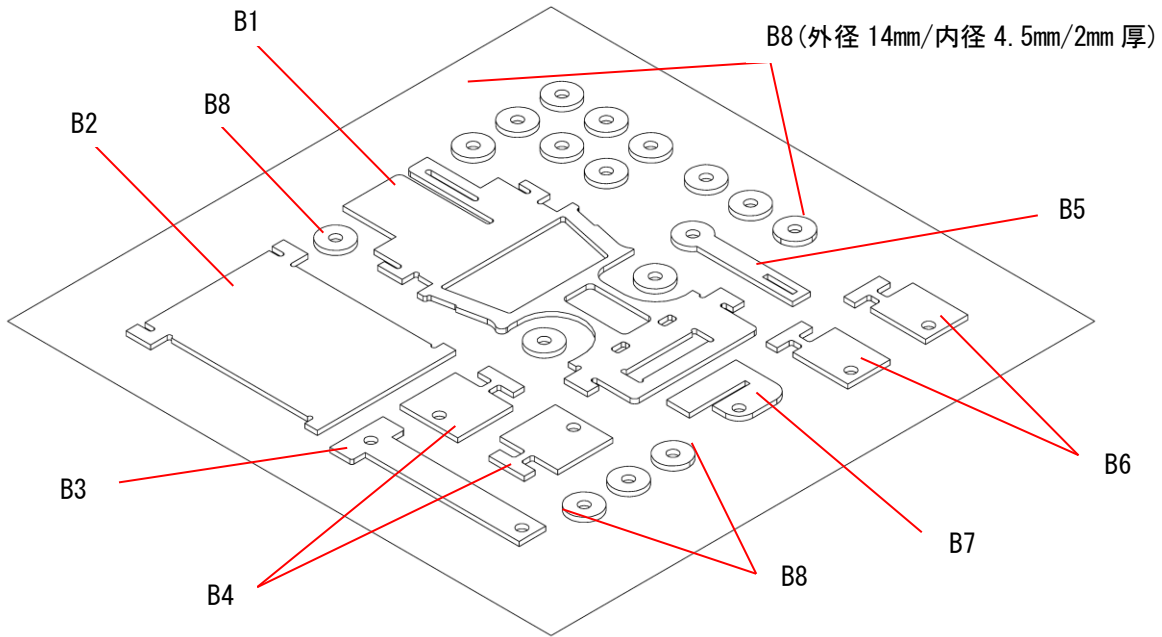
①はじめに	2
②本キット内容	2-6
③本キット以外にプレイするのに必要なもの	6
④ねじ・ナット・スペーサー等サイズの見方	7
⑤各部の名称	7
⑥組立	8-34
⑦本製品にDualSenseを設置・設定	34-35
⑧左右ブレーキの調整	36-38
⑨ステアリングリンケージの調整	38-40
⑩バイクゲームソフトの設定	41
⑪プレイ手順	41-43
⑫取扱上の注意事項	44

## ②本キット内容

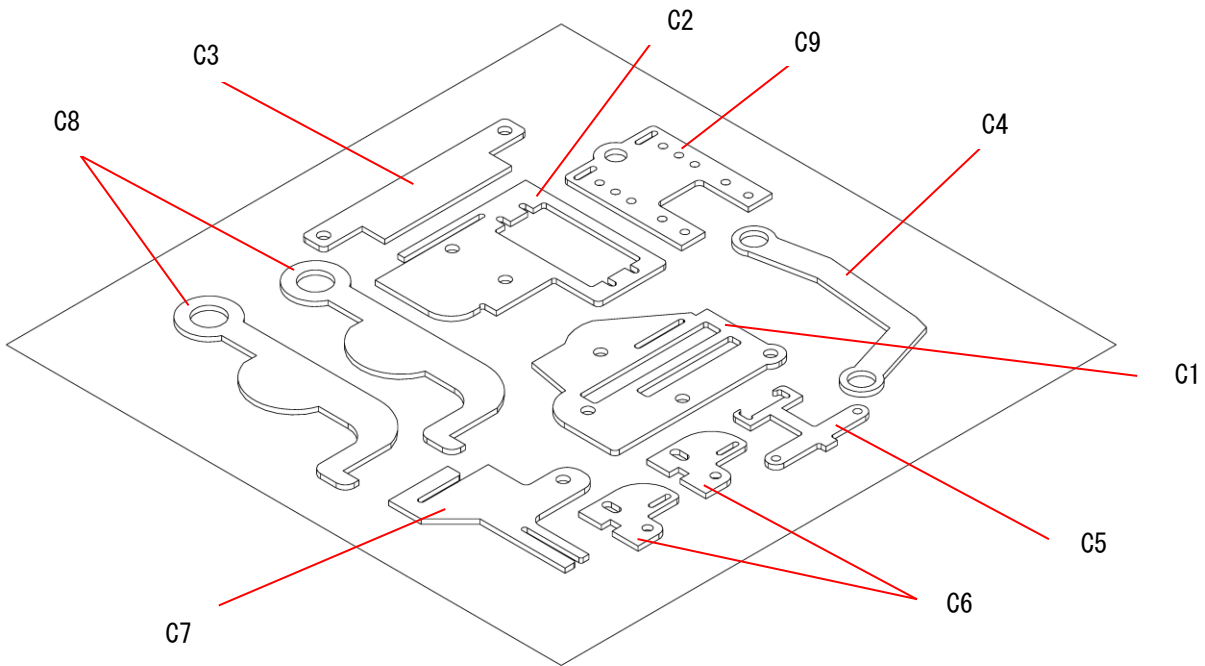
### A 部品



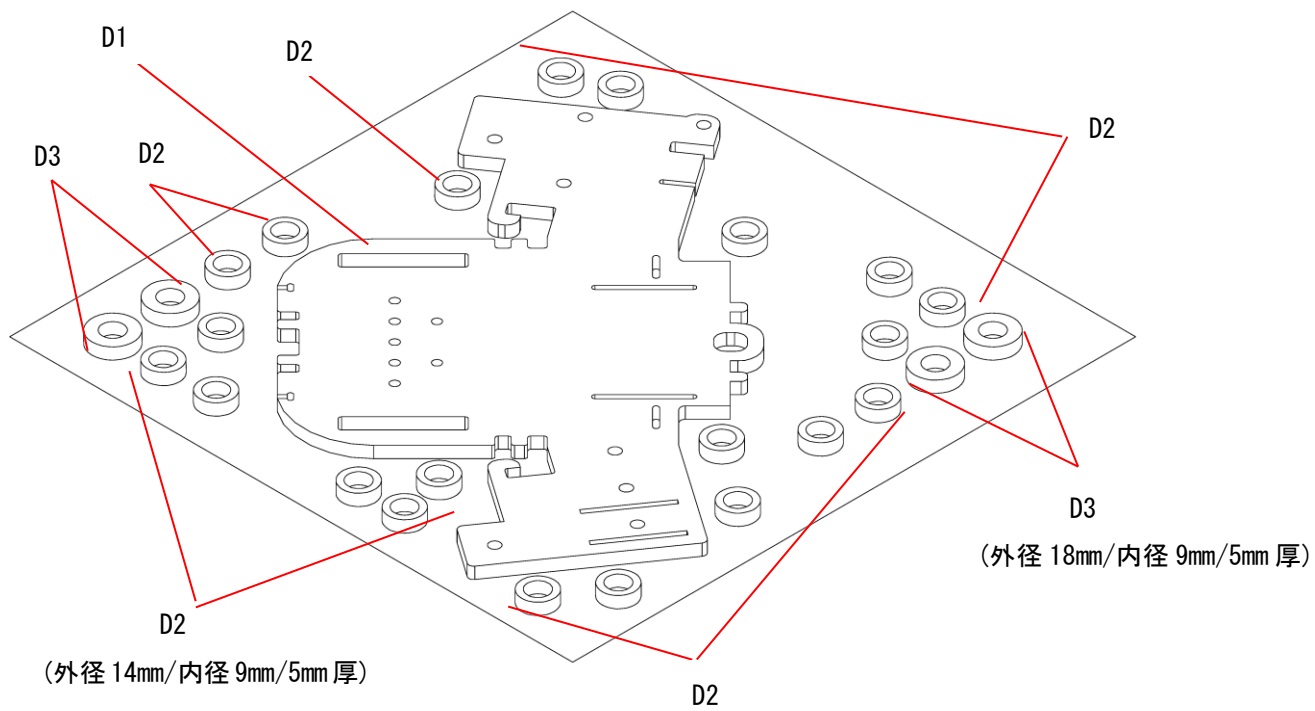
B 部品



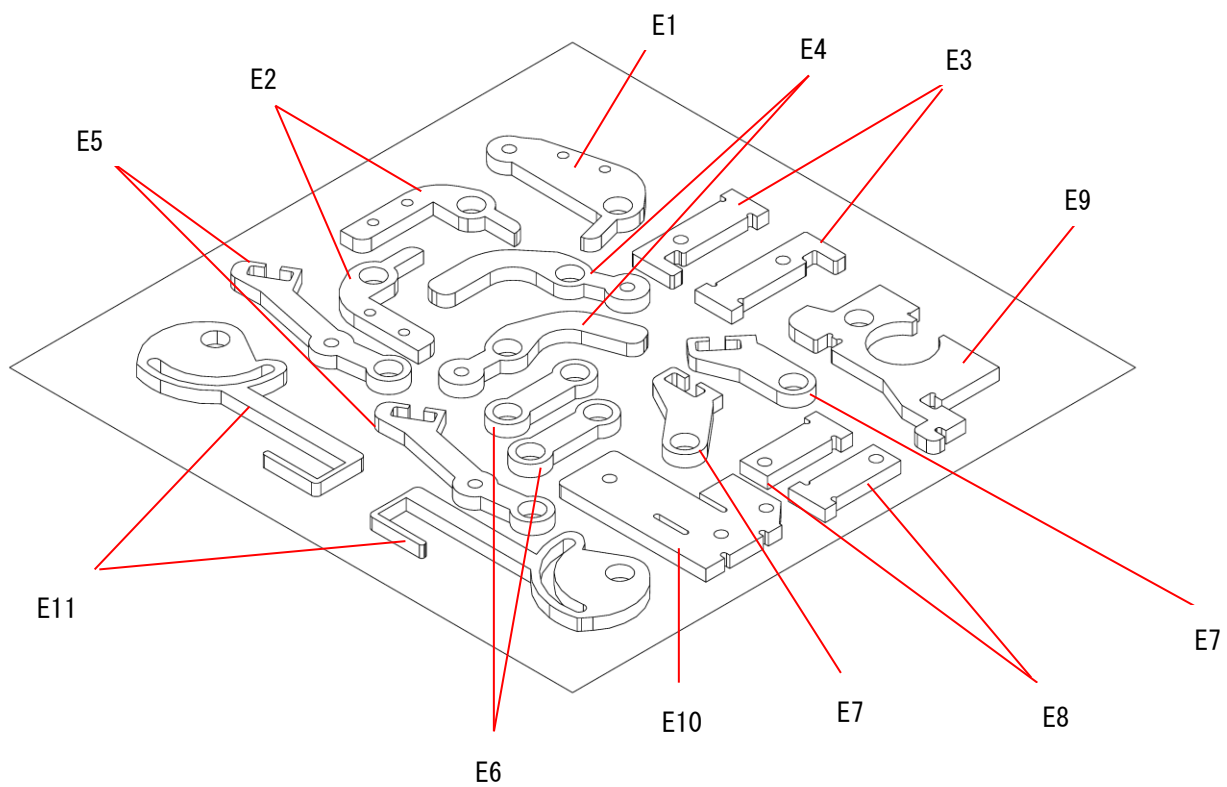
C 部品



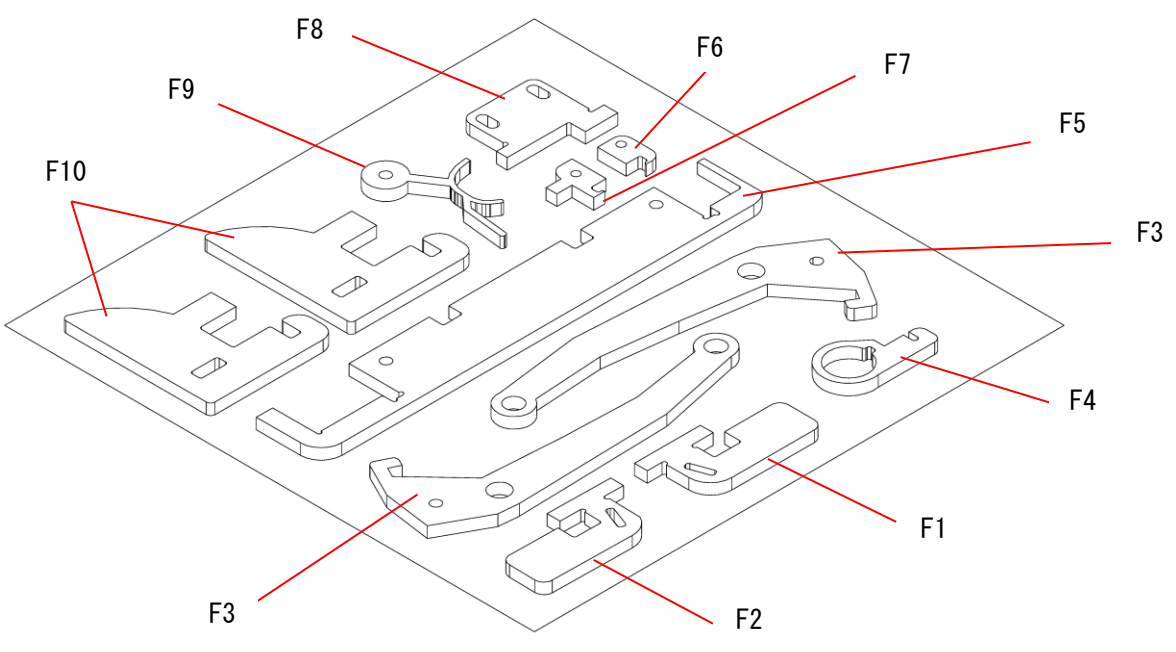
D 部品



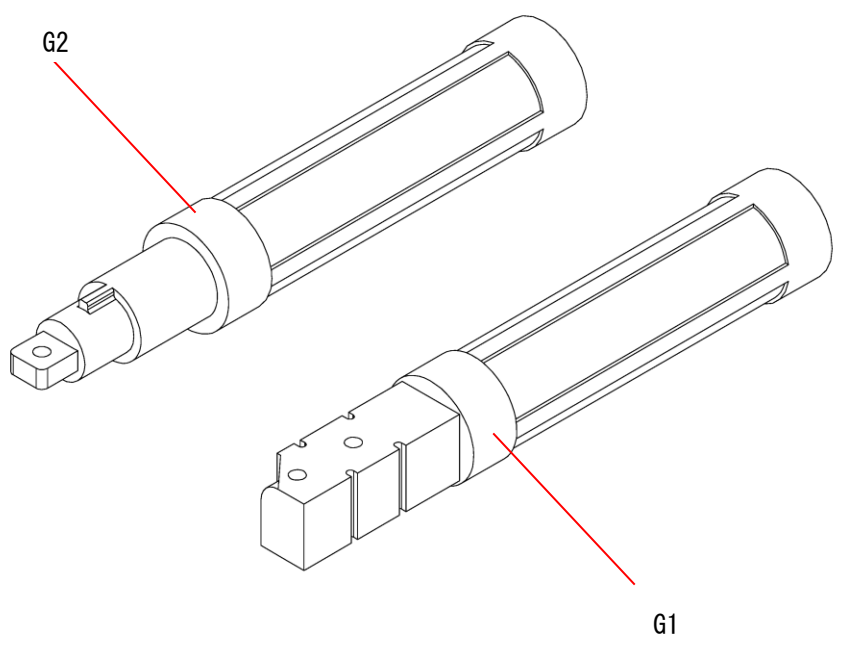
E 部品



F 部品



G 部品



その他の各パーツ					
品名	数量	備考	品名	数量	備考
ねじ・ナット類	1式		マイクロビット	1ケ	プログラミング済
スプリング	3ケ		サーボ	1式	
スペーサー	1式		ピロボール	4ケ	
延長コード(コネクタ付)	1ケ		リンケージロッド	2ケ	
電池ボックスA(単四×2)	1ケ	スイッチ・コネクタ付	ロッドエンド	4ケ	
電池ボックスB(単四×4)	1ケ	スイッチ付	配線接続金具	3ケ	圧着端子
スポンジシート	1枚				
③本キット以外に組立・プレイするのに必要なもの(別売)					
機器					
コントローラー	PS5用純正DualSense(CFI-ZCT1J又は同等品)以下DualSense又はデュアルセンスとする。				
ゲーム機本体	PS5				
	PS4 ※PS4にDualSenseを認識させるPS4/PS5変換アダプター等が必要となります。 PS4/PS5変換アダプター等はインターネットで検索すると見つかります。				
	PC ※DualSenseを認識できるPCです。※低スペックのPCではゲームが動かないことがあります。 ※PCの仕様により追加機器等が必要なことがあります。				
映像機器	上記機器接続可能な液晶テレビ・モニター等。				
快適アイテム	専用ネックストラップ/専用プレイマット				
工具他		数量	備考		
工具	六角レンチ	各種	1.5/2.5/3.0 1セットで購入を推奨		
	スパナ	各種	4.0/5.5/7.0 1セットで購入を推奨		
	プラスドライバー(小型)	1			
	ニッパー	1			
	小型ノコギリ・キリ	1	プラスチックに対応できるもの。		
	ボールリンクプライヤー	1	RC用の工具		
	ラジオペンチ	1			
	やすり	1	ホビー用板やすり 紙やすり		
	ものさし	1			
	※電工ペンチ	1	必要に応じてご用意ください。		
	※デジタルノギス	1	必要に応じてご用意ください。		
乾電池	単四アルカリ電池	6	充電式電池は使用禁止。		
取扱説明書閲覧用(PDF)	PC又はスマホ等	1	本書を印刷すれば不要。		
<p>工具等は低価格のもので問題ありません。ボールリンクプライヤーはRC用工具です。インターネット検索すると見つかります。</p> <p>その他、必要に応じてご用意ください。</p>					

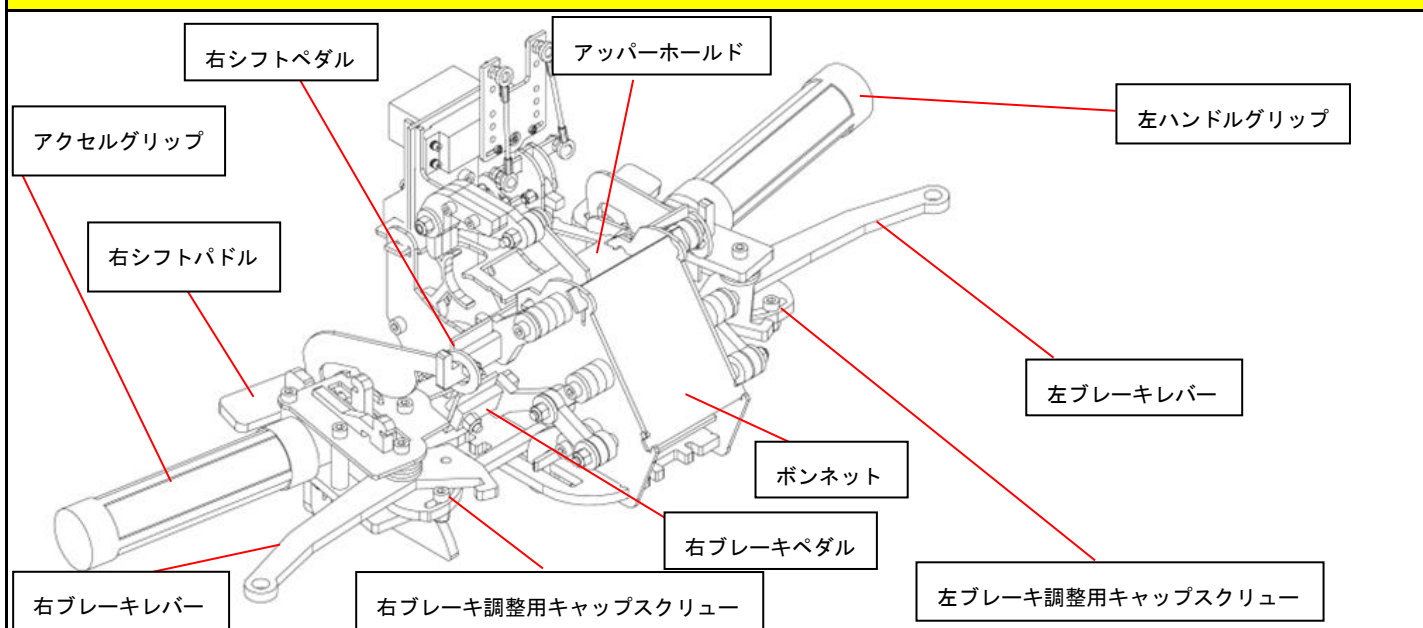
#### ④ねじ・ナット・スペーサー等サイズの見方

キャップスクリュー M4×○○mm ※ネジ部外径4mm		ナイロンナット M4N ※内径4mm		スペーサー 4×○○mm ※内径4mm	
キャップスクリュー M3×○○mm ※ネジ部外径3mm		ナイロンナット M3N ※内径3mm		スペーサー 3×○○mm ※内径3mm	
キャップスクリュー M2×○○mm ※ネジ部外径2mm		ナイロンナット M2N ※内径2mm		スペーサー 2×○○mm ※内径2mm	
タッピングネジ(大) ※サーボ付属品 付属品形状等変更されることがあります。		ピロボール 写真の物又は同等品のピロボールが梱包。		ロッドエンド	
タッピングネジ(小) M2.3×8		リンケージロッド ※ターンパッカル式 本体のスジが目印。 写真の向きの場合。 上が左回しねじ・下が右回しねじとなる。		圧着端子 配線接続金具	

※ターンパッカル式のねじは片側が右回し。もう片側が左回しです。組み込んだ後でも長さ調節が可能。

※ねじの外径・ナット・スペーサーの内径は「約」とお考えください。

#### ⑤各部の名称



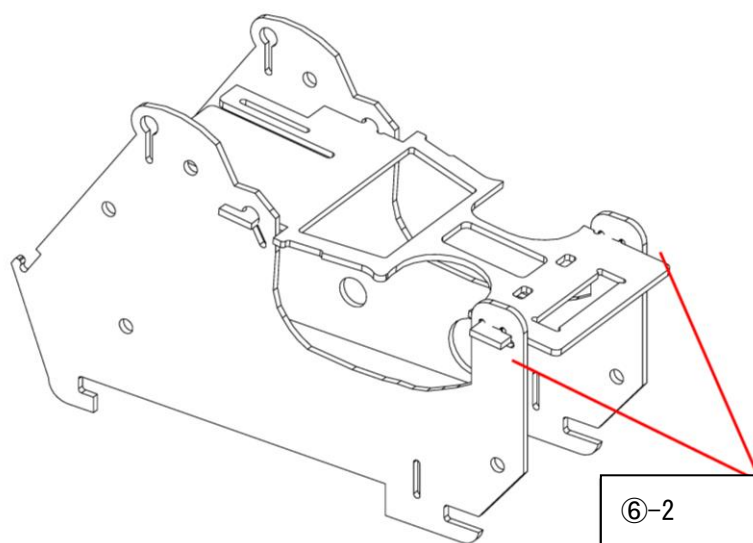
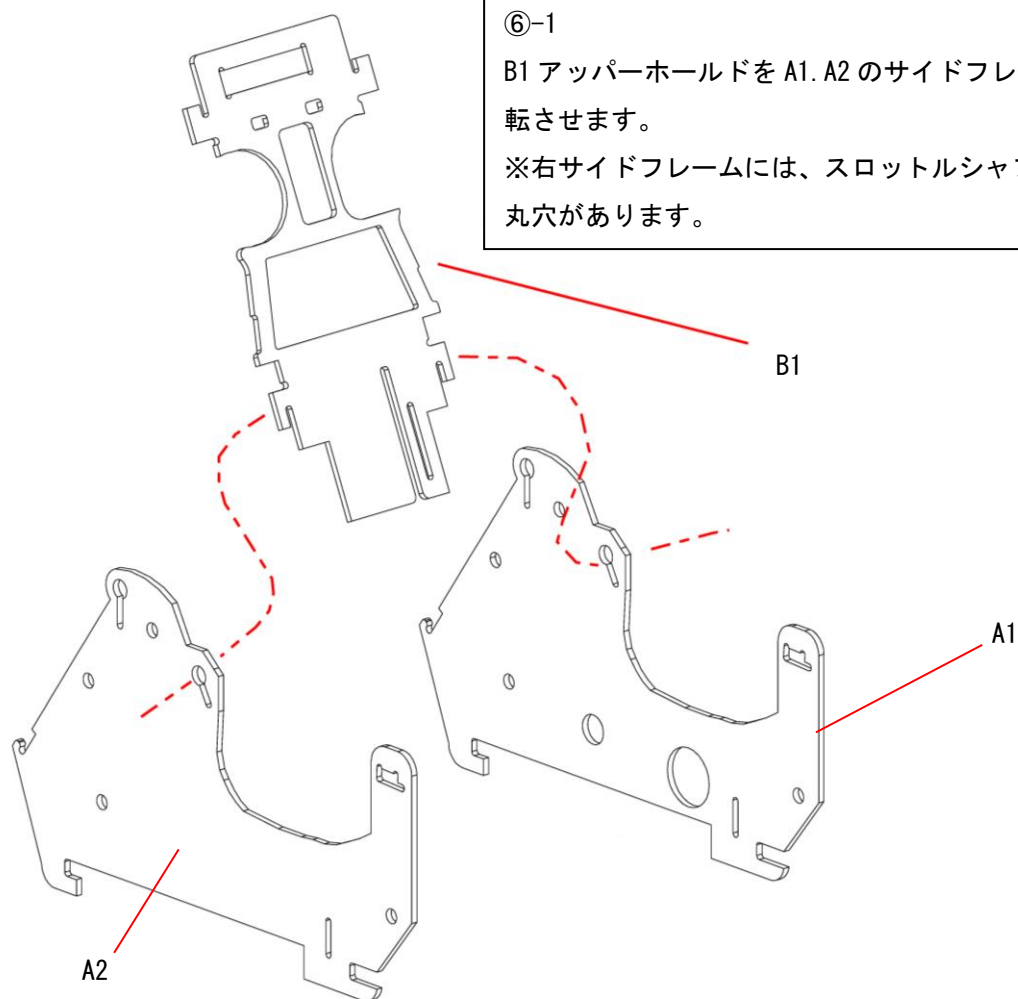


## ⑥組立

### ⑥-1

B1 アッパーホールドを A1, A2 のサイドフレームの穴にはめ込み回転させます。

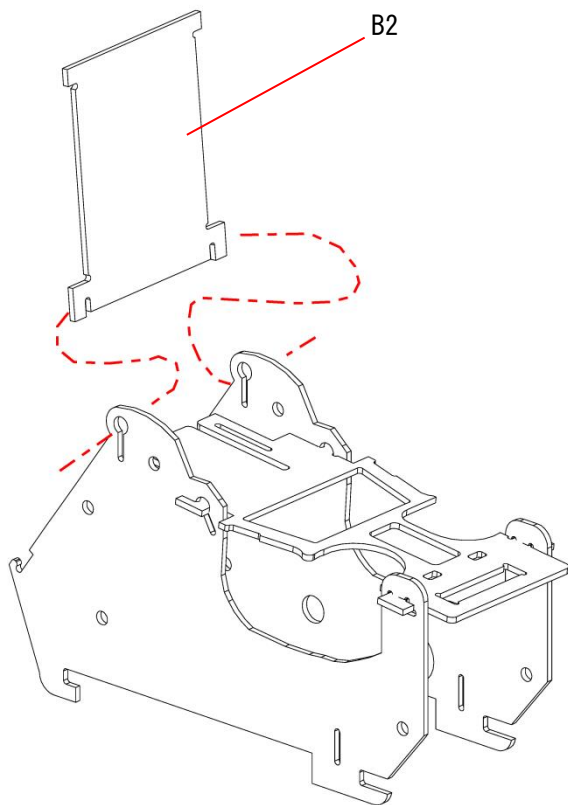
※右サイドフレームには、スロットルシャフトが貫通する大きな丸穴があります。



### ⑥-2

左右のツメ部をサイドフレームにはめ込みます。

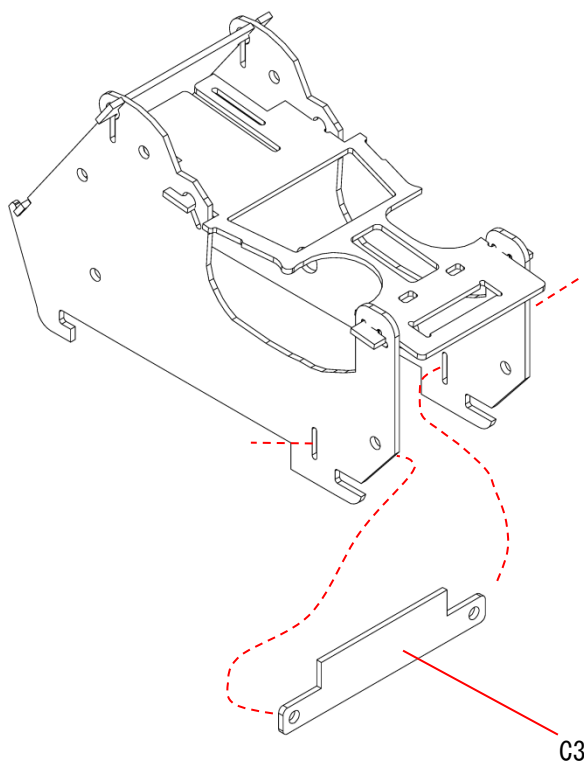




⑥-3

前項組立部品に B2 ボンネットのツメを穴に差し込み、前方に回転させて下部のツメ部をフレームにかけて固定します。

前項組立部品



⑥-4

C3 を差し込みます。前項組立部品のサイドフレームを必要以上にたわませないこと。

前項組立部品

ツメ部

ツメ部

D1

⑥-5

D1 メインフレームの穴・スリット  
に前項組立部品のツメ部を差し込  
み後方にスライドさせる。

ナイロンナット M4N

センターリブ

⑥-6

①A3 を前項組立部品のセンターリブ部の前方  
に差し込みます。

②指定サイズのキャップスクリュー・ナイロ  
ンナットで締め込みます。

前項組立部品

キャップスクリュー  
M4×10mm

A3

⑥-7

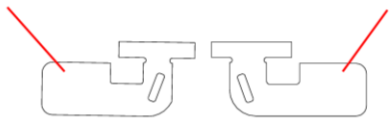
F1. F2 の左右シフトパドルの「**形状確認**」をします。

※左右形状が異なります。重ねてみるとはっきり分かります。

※間違えやすいところです。注意してください。

F2 左シフトパドル

F1 右シフトパドル



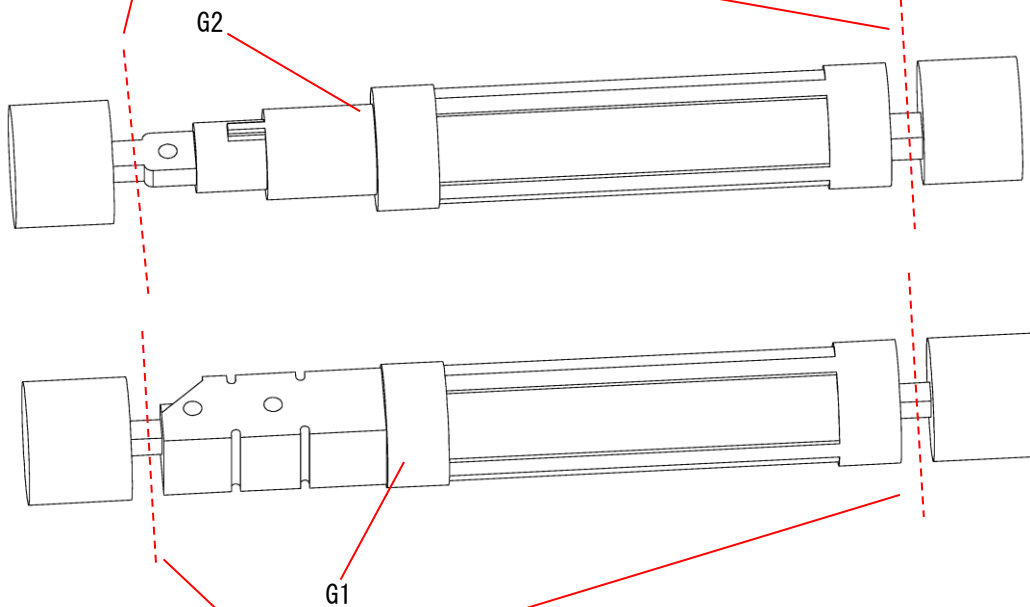
⑥-8

G1. G2 の左ハンドルグリップ・アクセルグリップの用意  
図の点線を目安にノコギリでカットします。

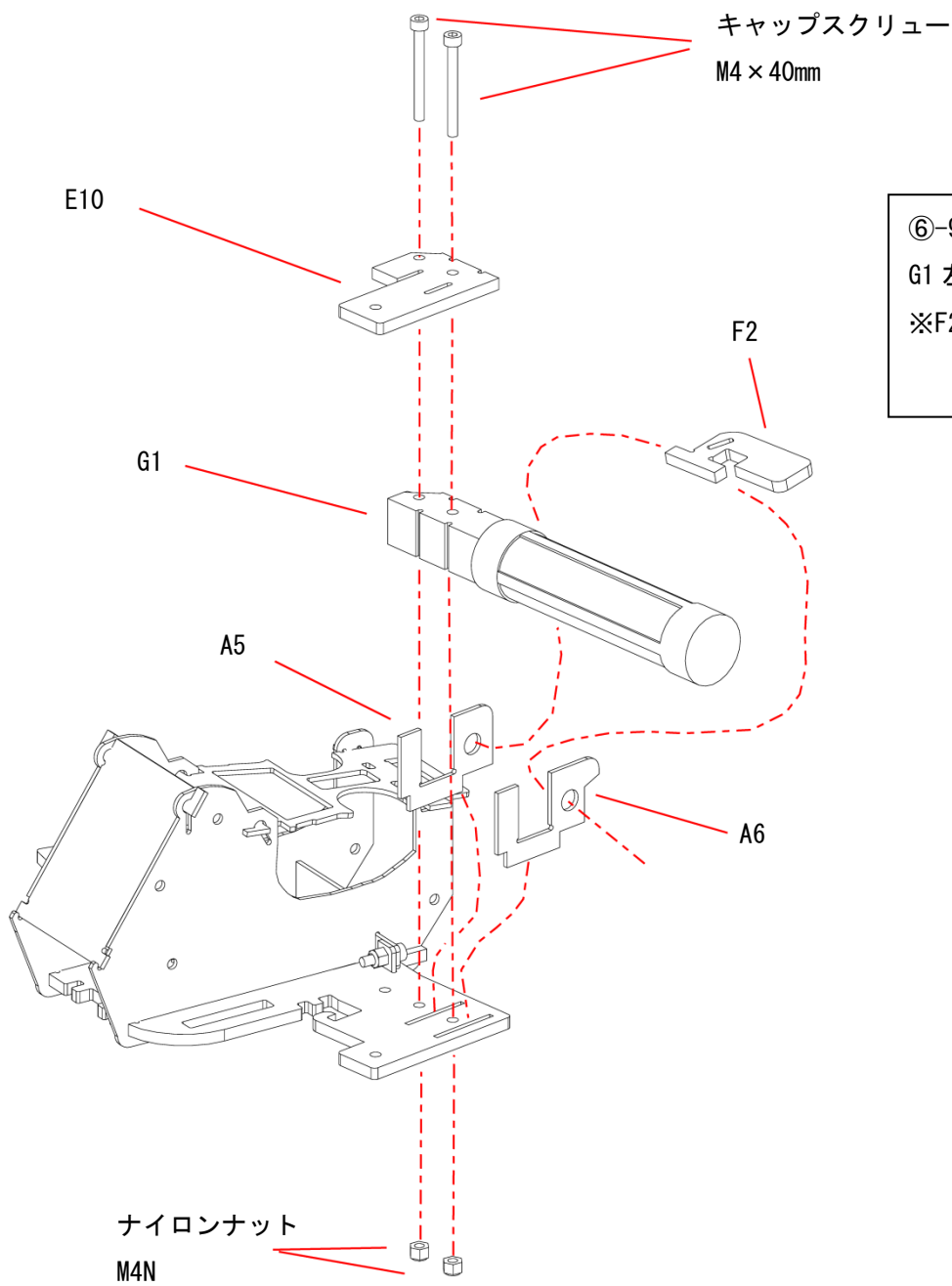
切断ヶ所をよく確認して慎重に作業してください。

**最初は少し大きめにカットして後でやすりで仕上げます。**

点線を目安にカットします。



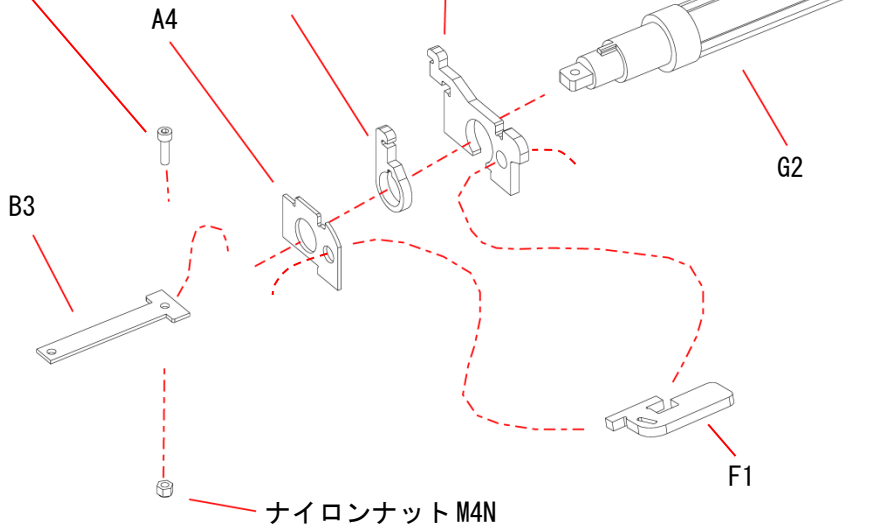
点線を目安にカットします。



⑥-9  
G1 左ハンドルグリップの取付。  
※F2 左シフトパドルを使います。

キャップスクリュー

M4 × 15mm



⑥-10

G2 アクセルグリップに各部品を仮組します。

※F1 右シフトパドルを使います。  
※部品がぐらついてやりが  
いときは、一時的にセロテープ等  
を利用してもよいでしょう。

※スムーズに回転するように組み  
立てます。必要に応じてヤスリが  
け等も行います。

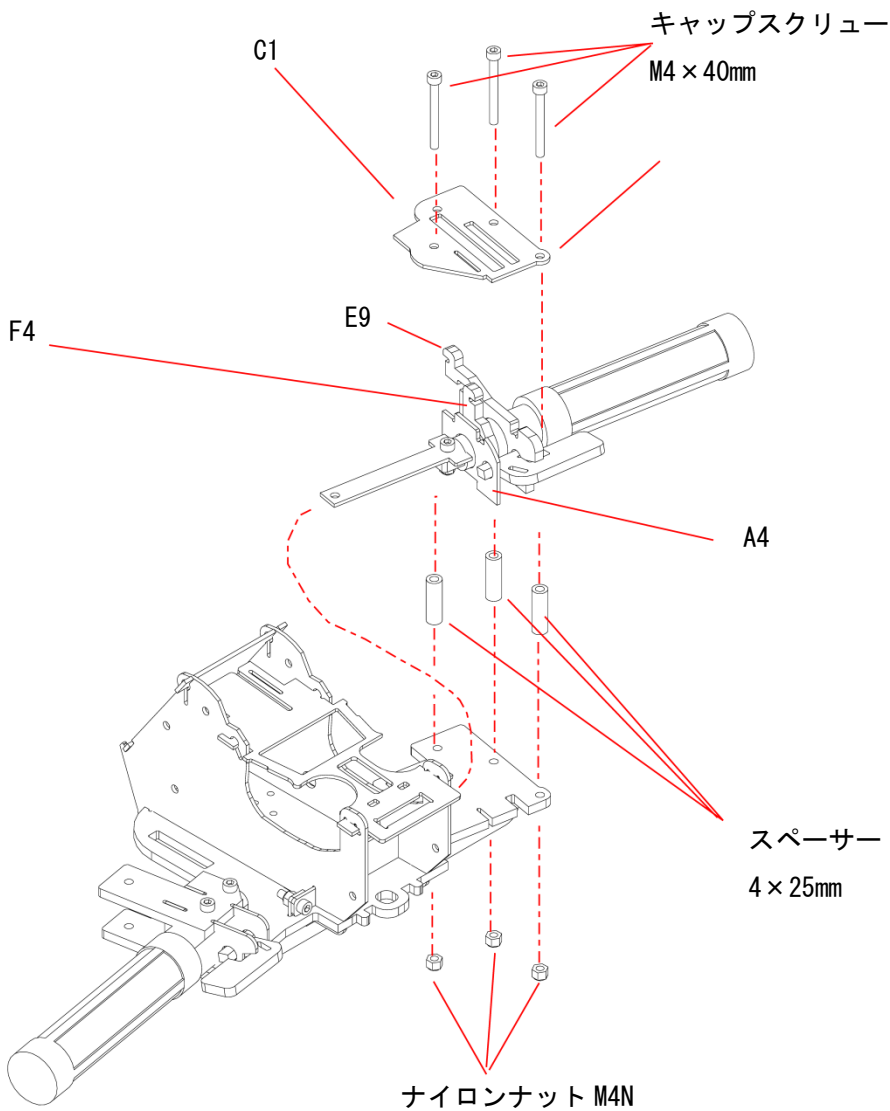
ナイロンナット M4N

⑥-11

G2 アクセルグリップ等を  
D1 メインフレームに取付  
けます。

※A4. E9. F4 は C1. D1 フレ  
ーム等の穴やスリットに  
差し込みます。

※E9 の上部は C1 の穴にく  
ぐらせます。



キャップスクリュー  
M4 × 40mm

スペーサー  
4 × 25mm

ナイロンナット M4N

⑥-12 左右ブレーキレバー等  
 指定部品の取付準備です。  
 ※A7 の数が左右異なります。  
 この順番で取付けます。

A7 (外径 18mm/内径 9mm/2mm 厚)

A7 (外径 18mm/内径 9mm/2mm 厚)

スペーサー  
 4 × 22mm

スペーサー  
 4 × 25mm

F3

F3

E11

E11

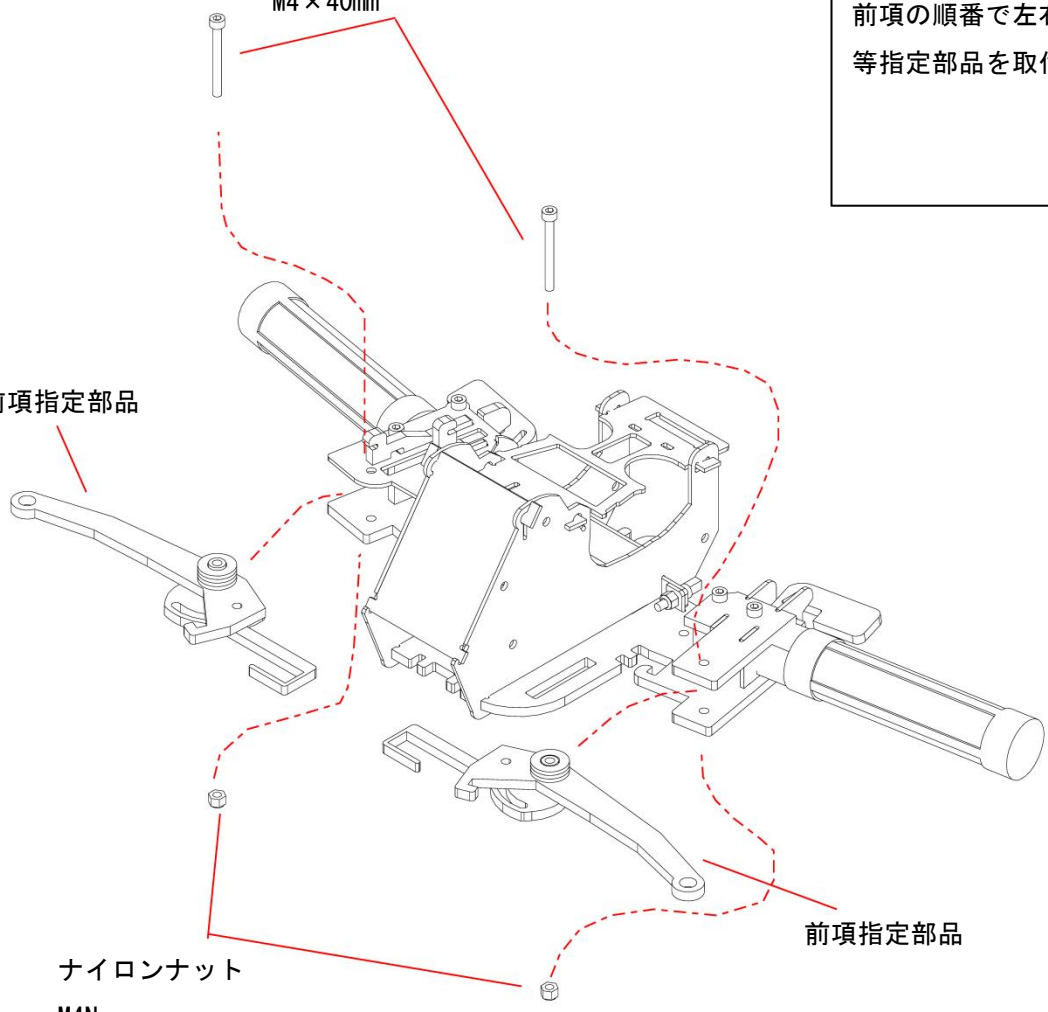
D3 (外径 18mm/内径 9mm/5mm 厚)

キャップスクリュー  
M4 × 40mm

⑥-13

前項の順番で左右ブレーキレバー等指定部品を取付けます。

前項指定部品

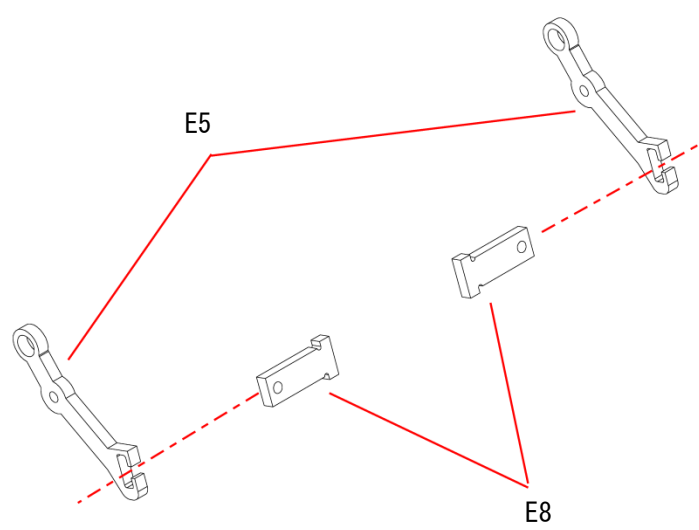


前項指定部品

ナイロンナット  
M4N

⑥-14

左右ブレーキペダルユニットを組み立てます。

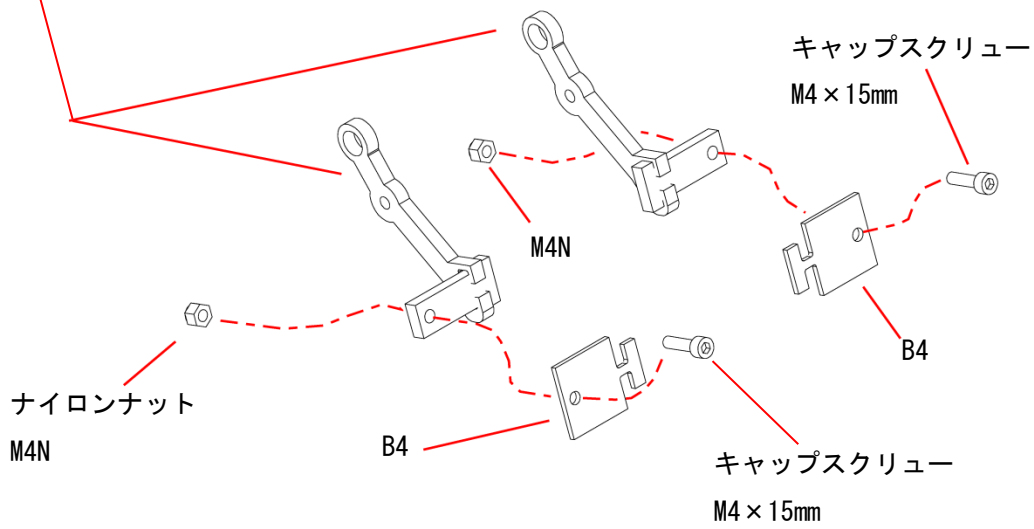




⑥-15

左右ブレーキペダルユニットを組み立てます。  
各 부품の向きに注意。

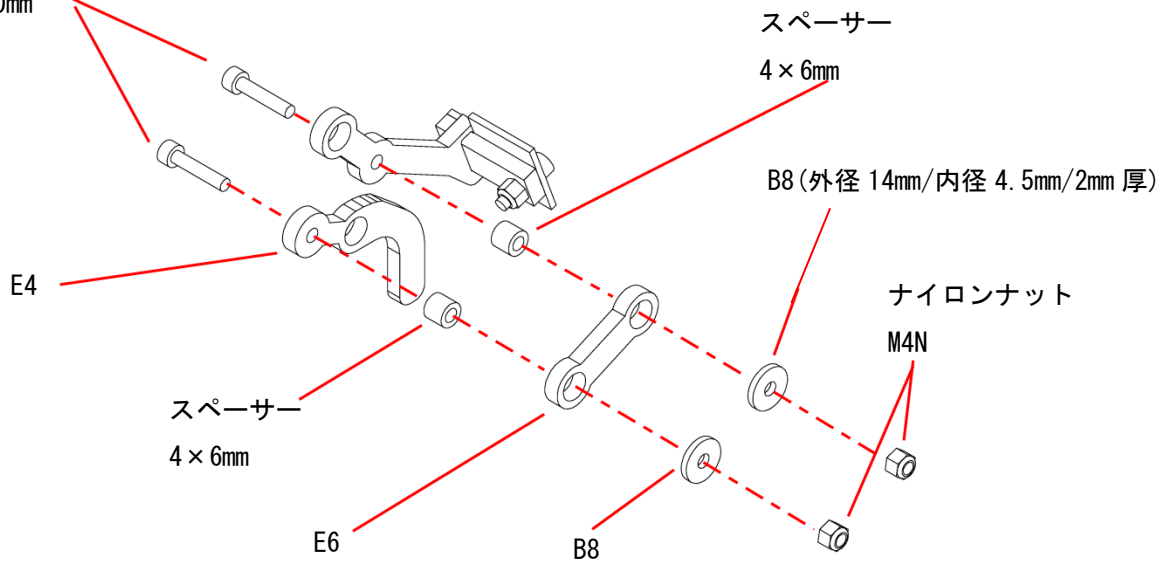
前項組立部品



⑥-16

まず左ブレーキペダルユニットを完成させます。  
各 부품の向きに注意。

キャップスクリュー  
M4×20mm



⑥-17

次に右ブレーキペダルユニットを完成させます。  
各部品の向きに注意。

ナイロンナット  
M4N

B8 (外径 14mm/内径 4.5mm/2mm 厚)

スペーサー  
4×6mm

B8

E6

スペーサー  
4×6mm

E4

キャップスクリュー  
M4×20mm

キャップスクリュー

M4×30mm

ナイロンナット

M4N

⑥-18

左ブレーキペダルユニットを取付けます。  
必ず軽く動くようにします。  
各部品間違いないか再確認しましょう。

D2

(外径 14mm/内径 9mm/5mm 厚)

スペーサー  
4×16mm

B8

D2

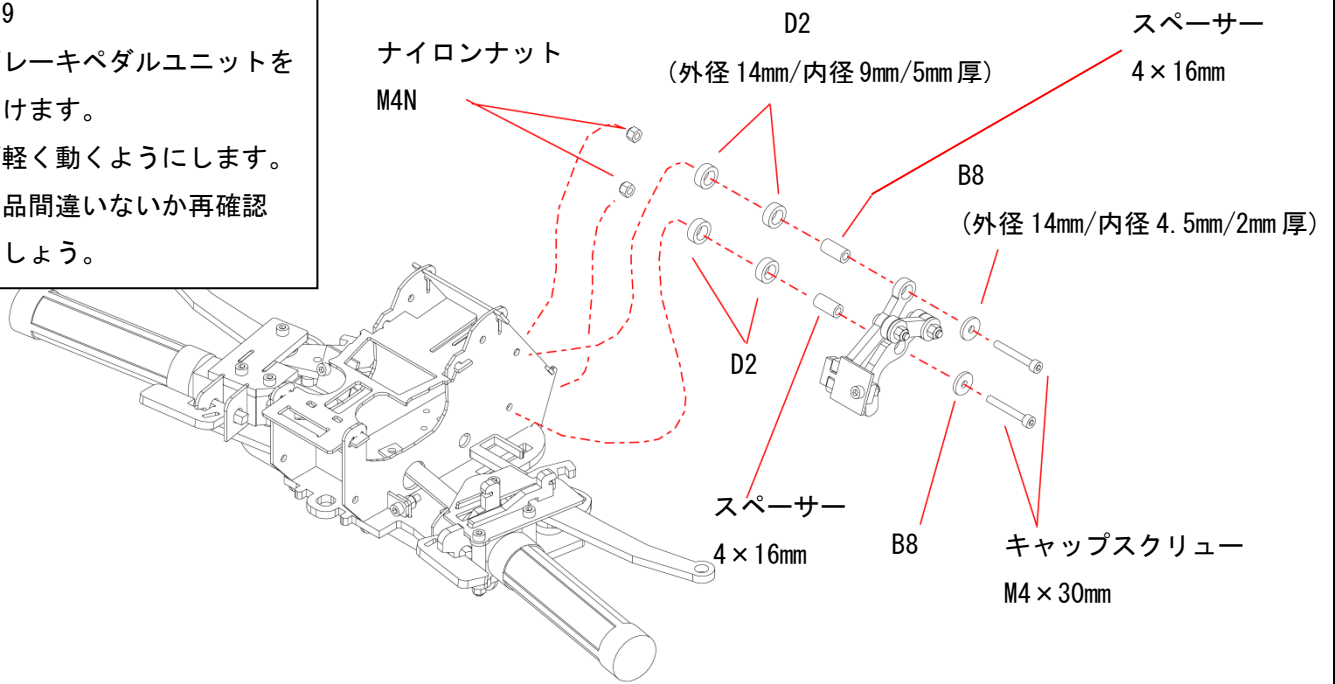
スペーサー  
4×16mm

B8

(外径 14mm/内径 4.5mm/2mm 厚)

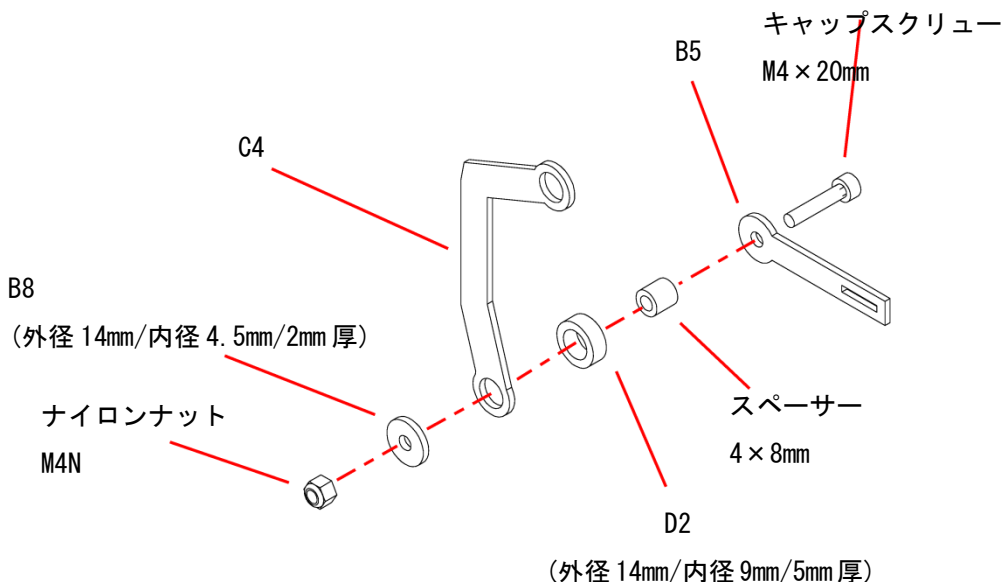
⑥-19

右ブレーキペダルユニットを取付けます。  
必ず軽く動くようにします。  
各部品間違いないか再確認  
しましょう。



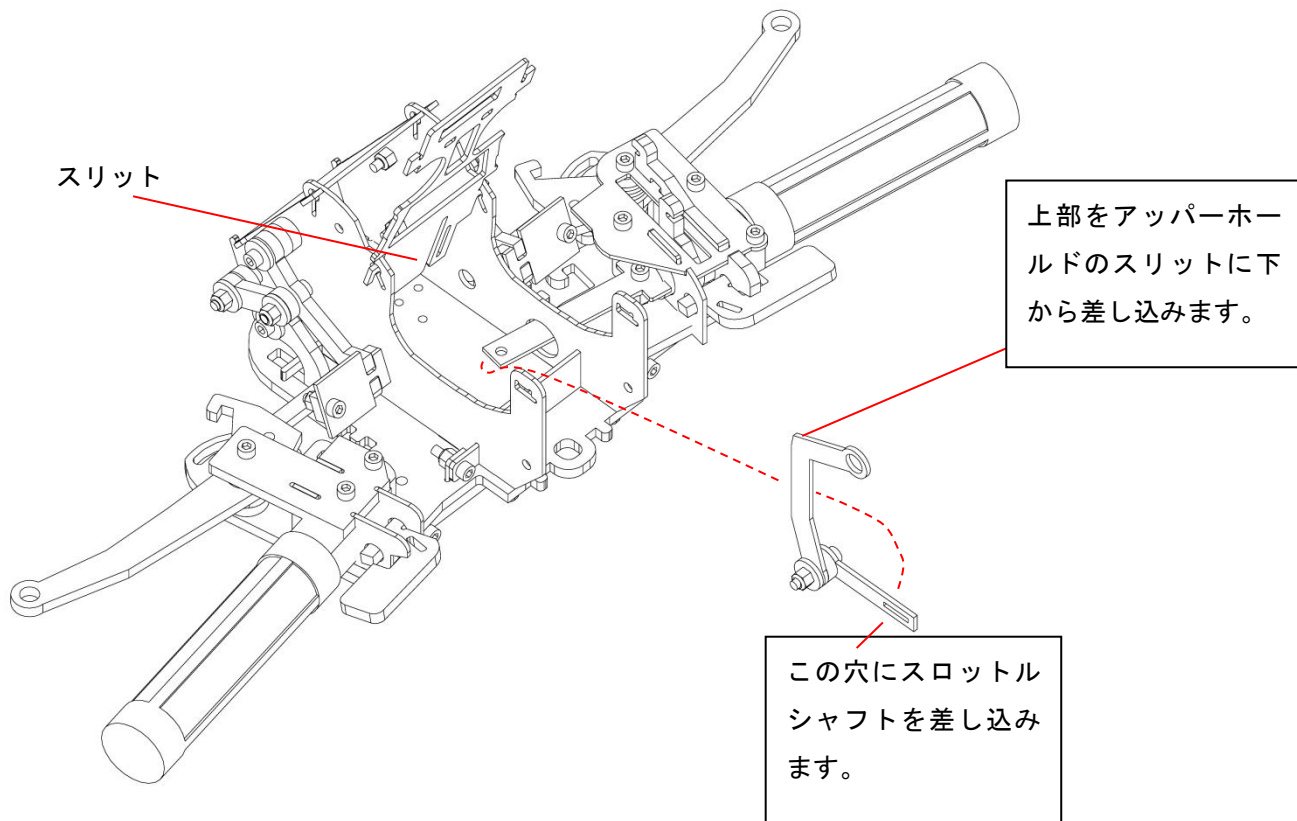
⑥-20

スロットルリンケージを組み立てます。



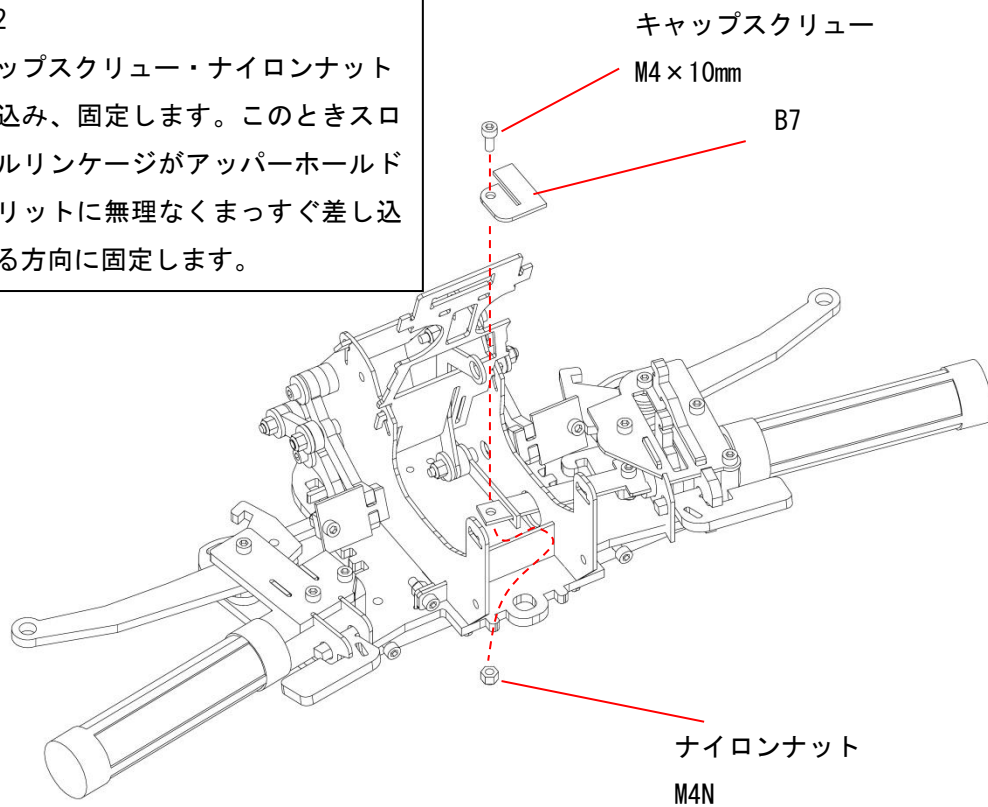
⑥-21

スロットリンクージュを取付けます。



⑥-22

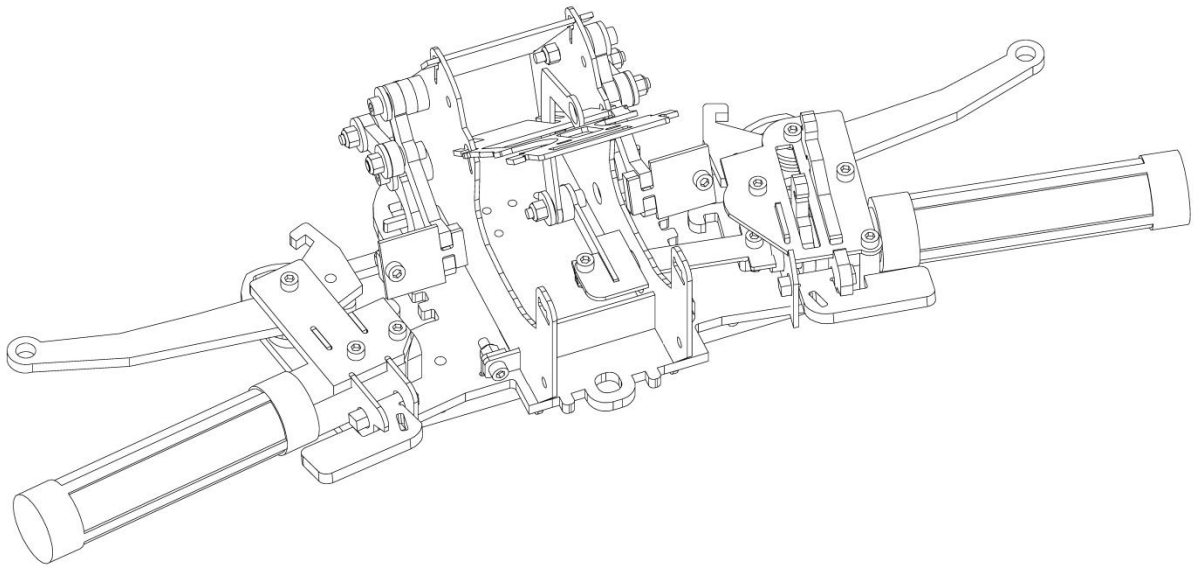
キャップスクリュー・ナイロンナットで締込み、固定します。このときスロットリンクージュがアッパーホルドのスリットに無理なくまっすぐ差し込まれる方向に固定します。



⑥-23

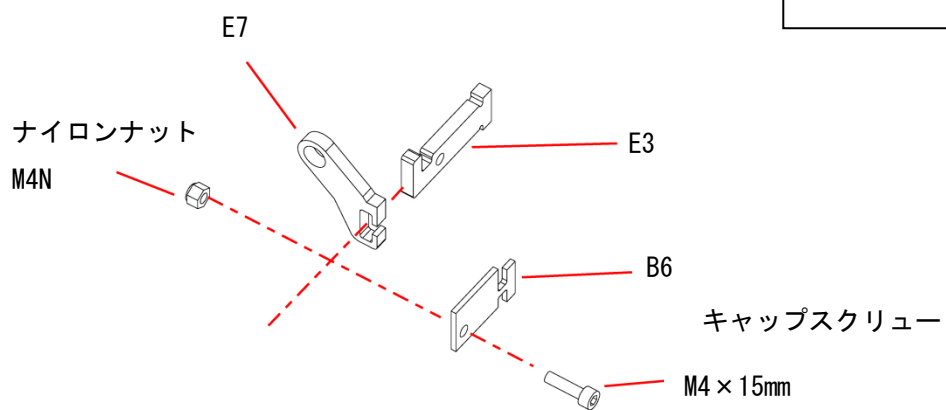
形状チェック。

だいぶ組み上がりました。ここまでの組立に間違いがないかチェックしてみてください。



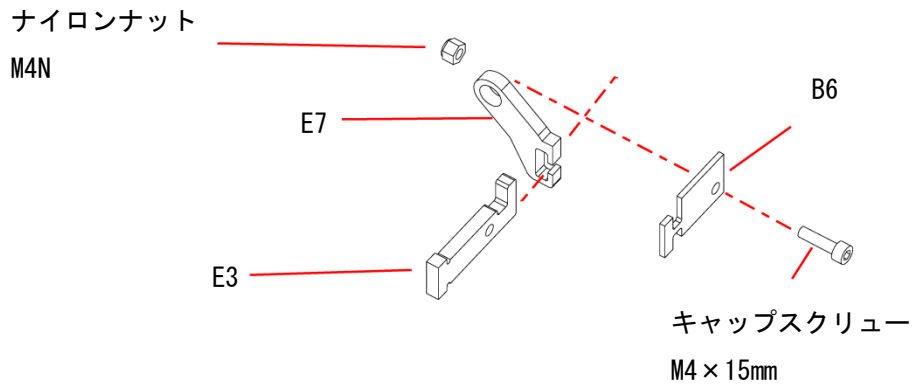
⑥-24

左シフトペダルユニットを組み立てます。



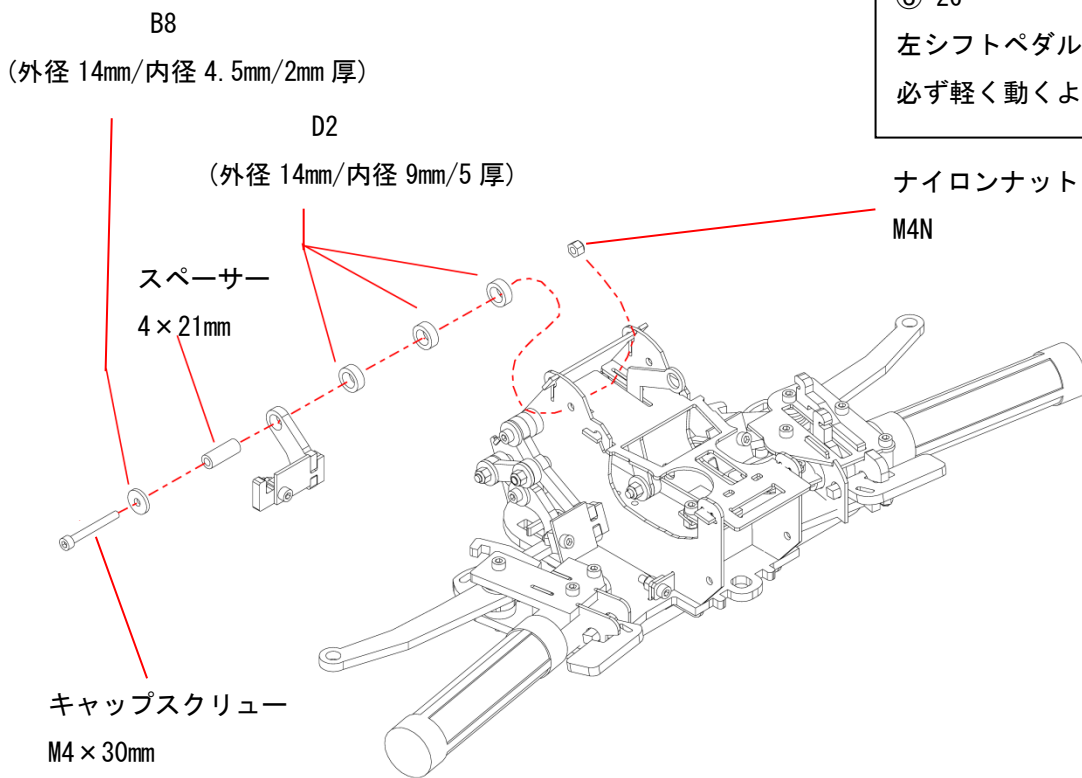
⑥-25

右シフトペダルユニットを組み立てます。



⑥-26

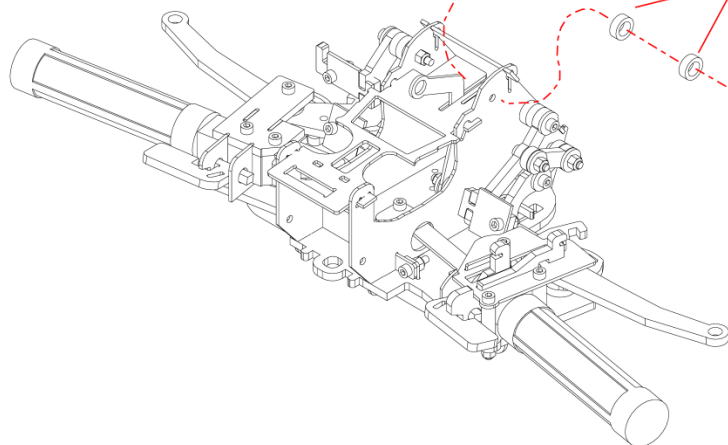
左シフトペダルユニットを取付けます。  
必ず軽く動くようにします。



D2

(外径 14mm/内径 9mm/5 厚)

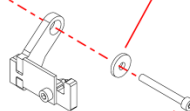
ナイロンナット  
M4N



スペーサー  
4 × 21mm

B8

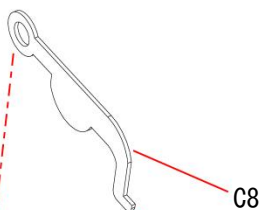
(外径 14mm/内径 4.5mm/2mm 厚)



キャップスクリュー  
M4 × 30mm

⑥-27

右シフトペダルユニットを取付けます。  
必ず軽く動くようにします。

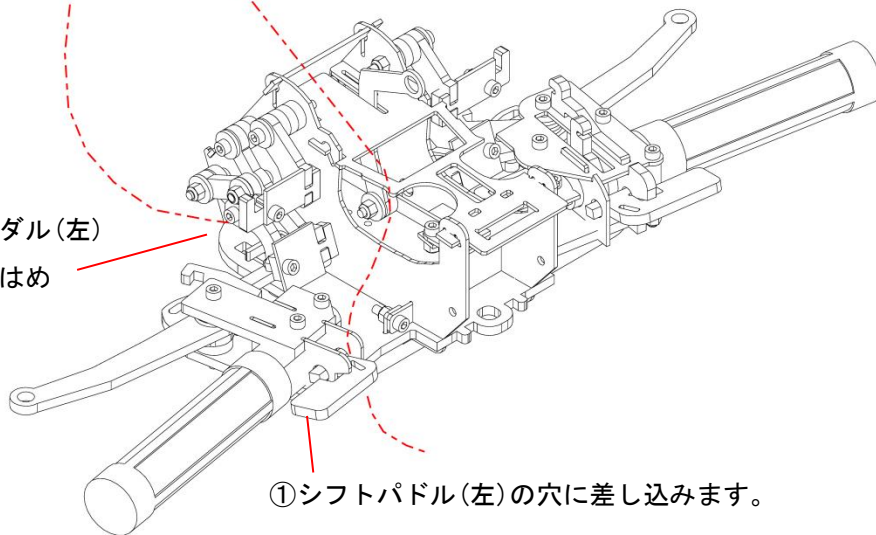


C8

⑥-28

C8 シフトリンケージを取付けます。  
まず左側。

②シフトペダル(左)  
のツメ部にはめ  
込みます。



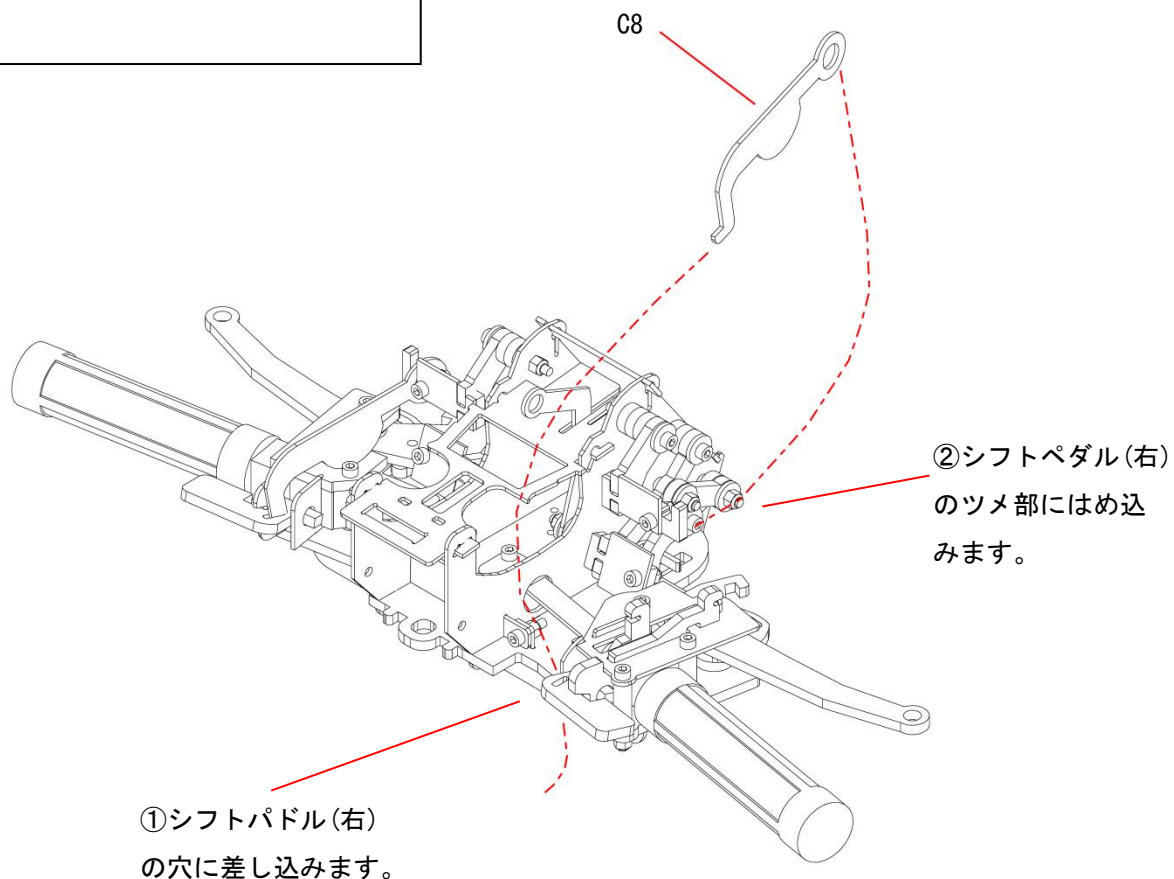
①シフトパドル(左)の穴に差し込みます。



⑥-29

C8 シフトリンケージを取付けます。

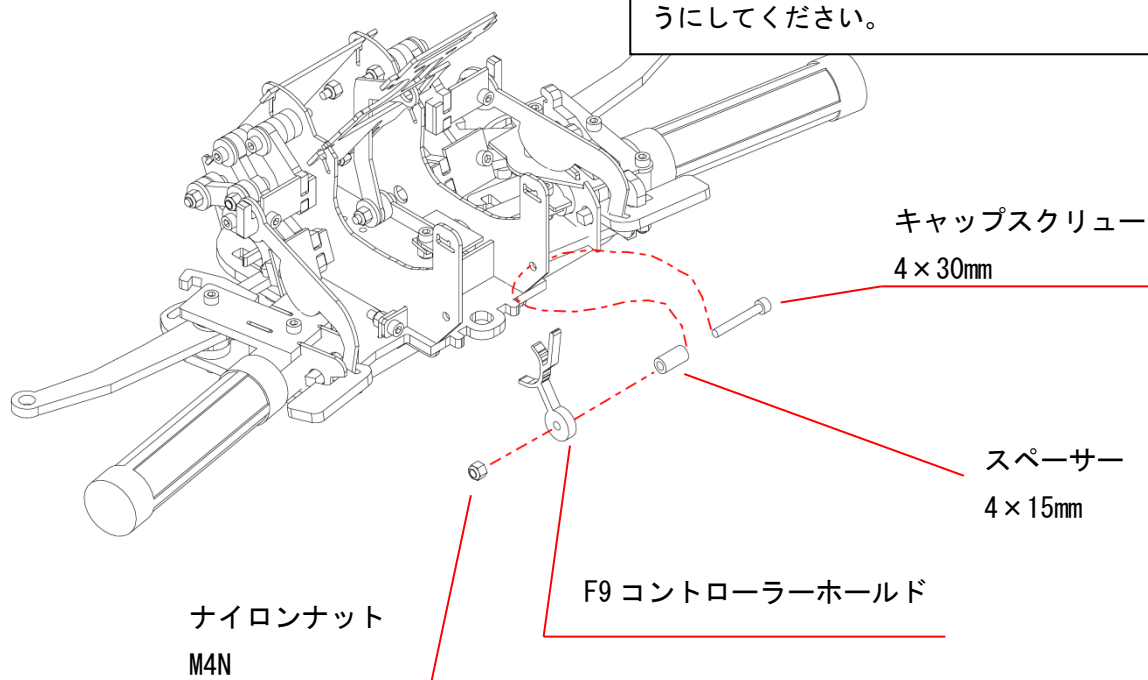
右側。

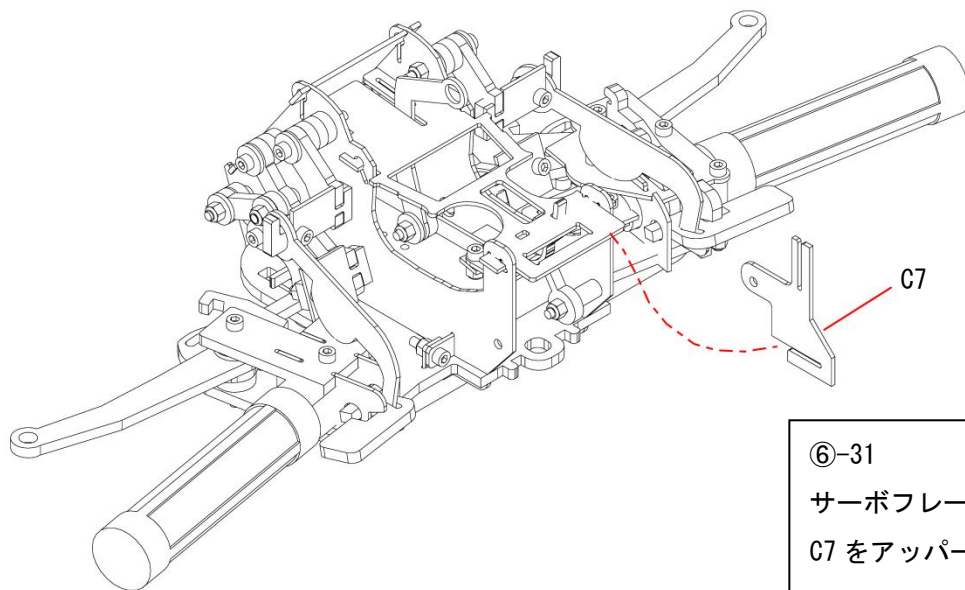


⑥-30

F9 コントローラーホールドを取付けます。

ここは可動部分です。締め込みすぎないようにしてください。

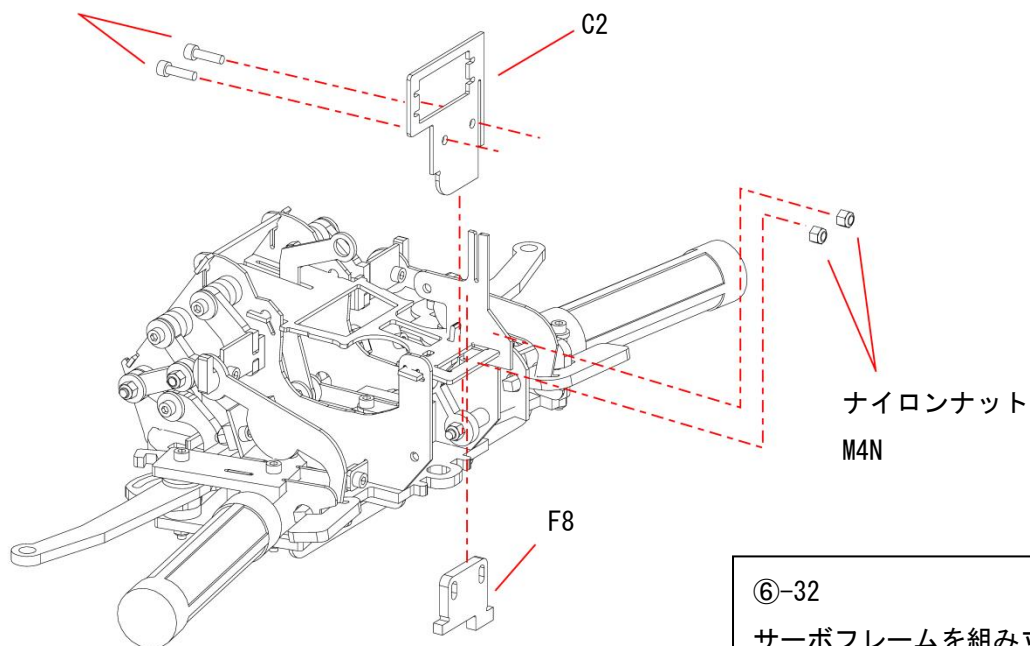




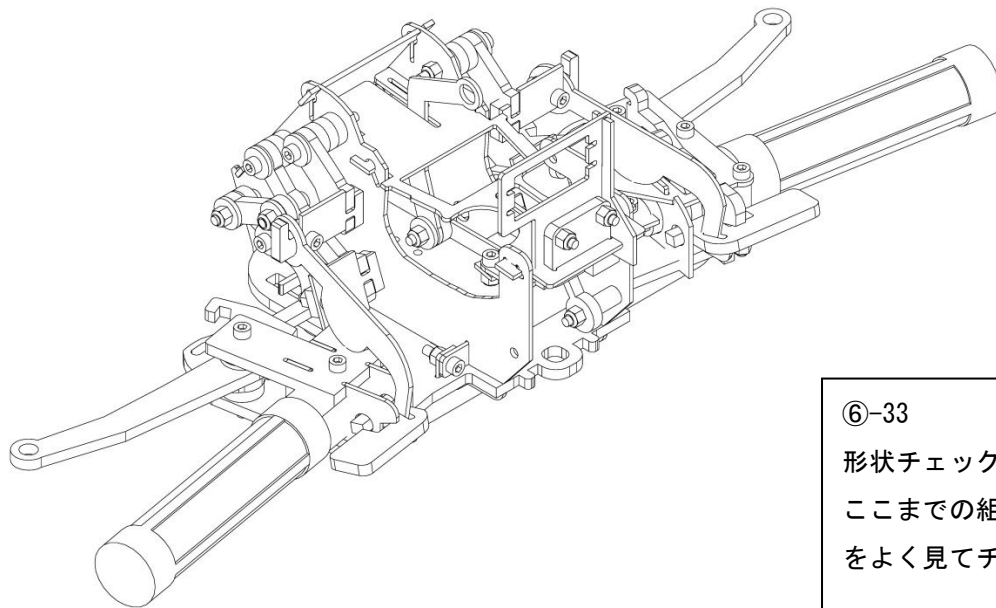
⑥-31  
 サーボフレームを組み立てます。  
 C7 をアッパーホール드에差し込みます。

キャップスクリュー

M4 × 15mm



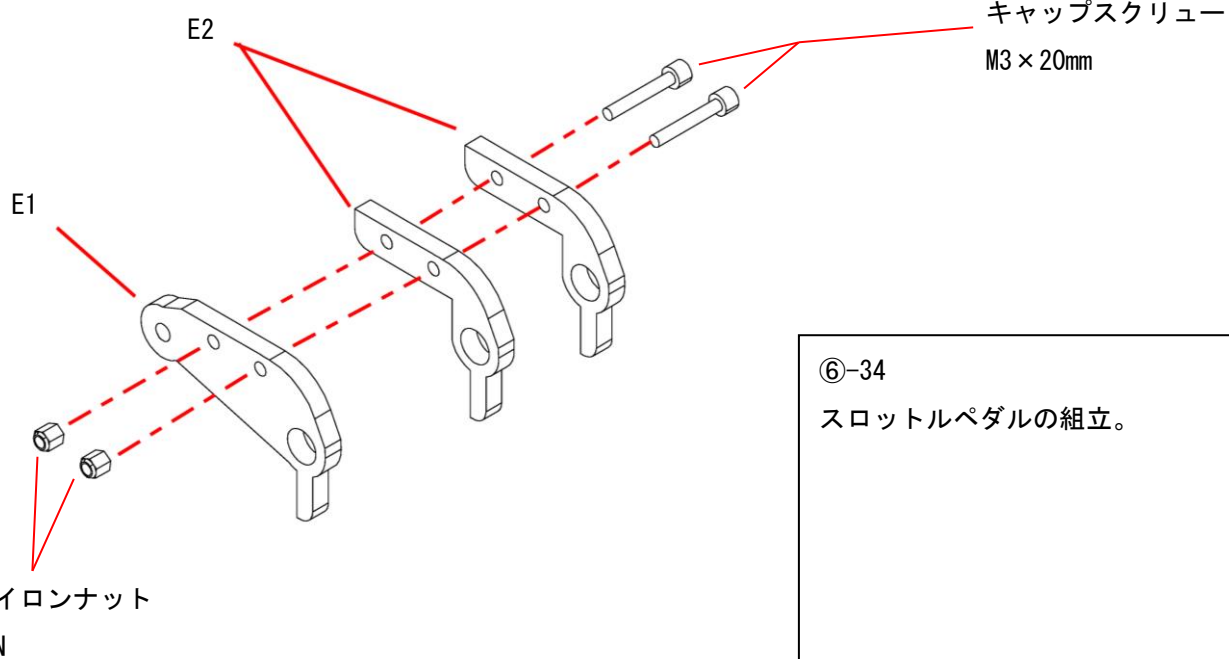
⑥-32  
 サーボフレームを組み立てます。  
 C2・F8 を上下から C7 及びアッパーホール드를挟んでキャップスクリュー・ナイロンナットで締めます。  
 ※F8 をスライドしてガタのないように組みましょう。



⑥-33

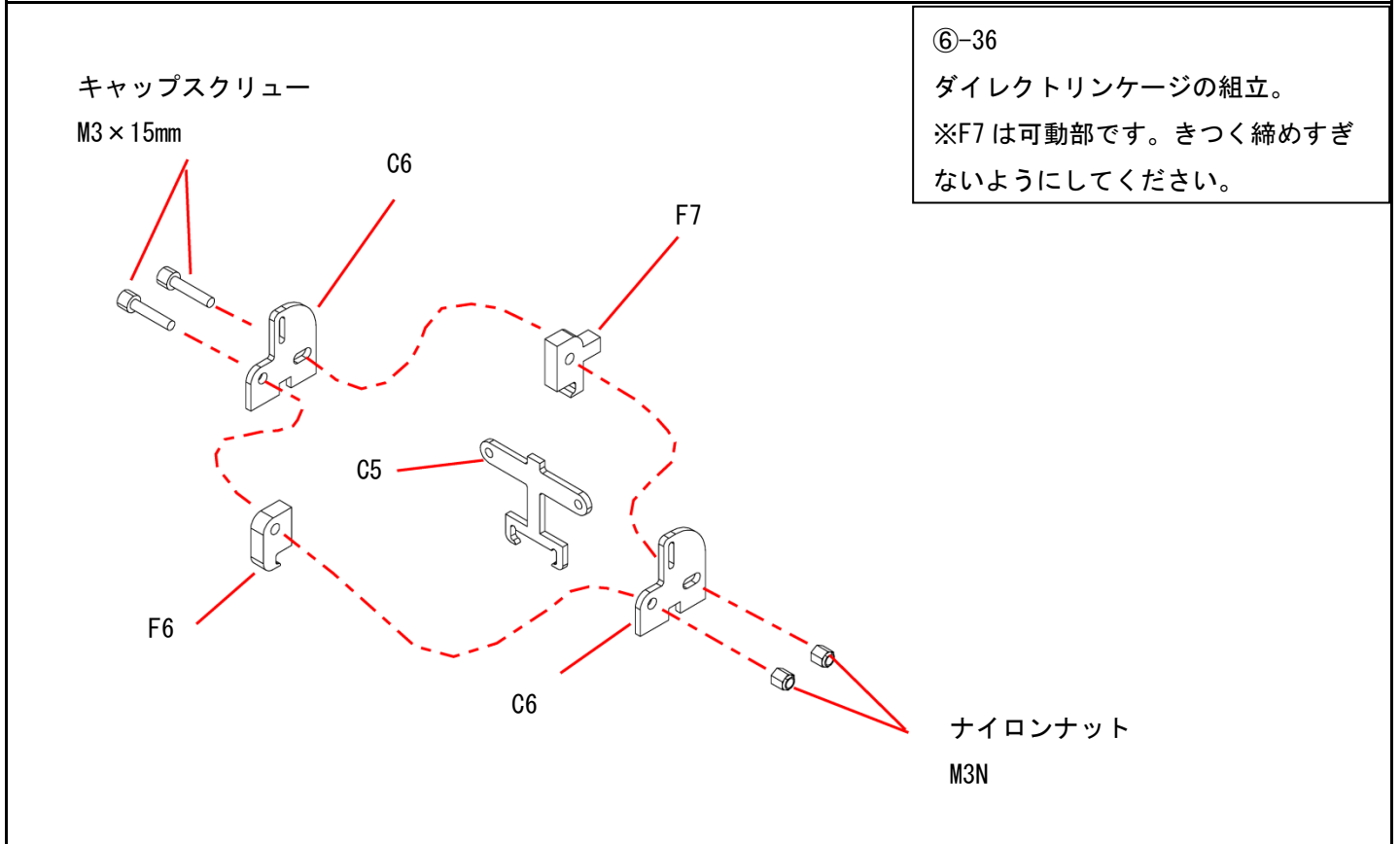
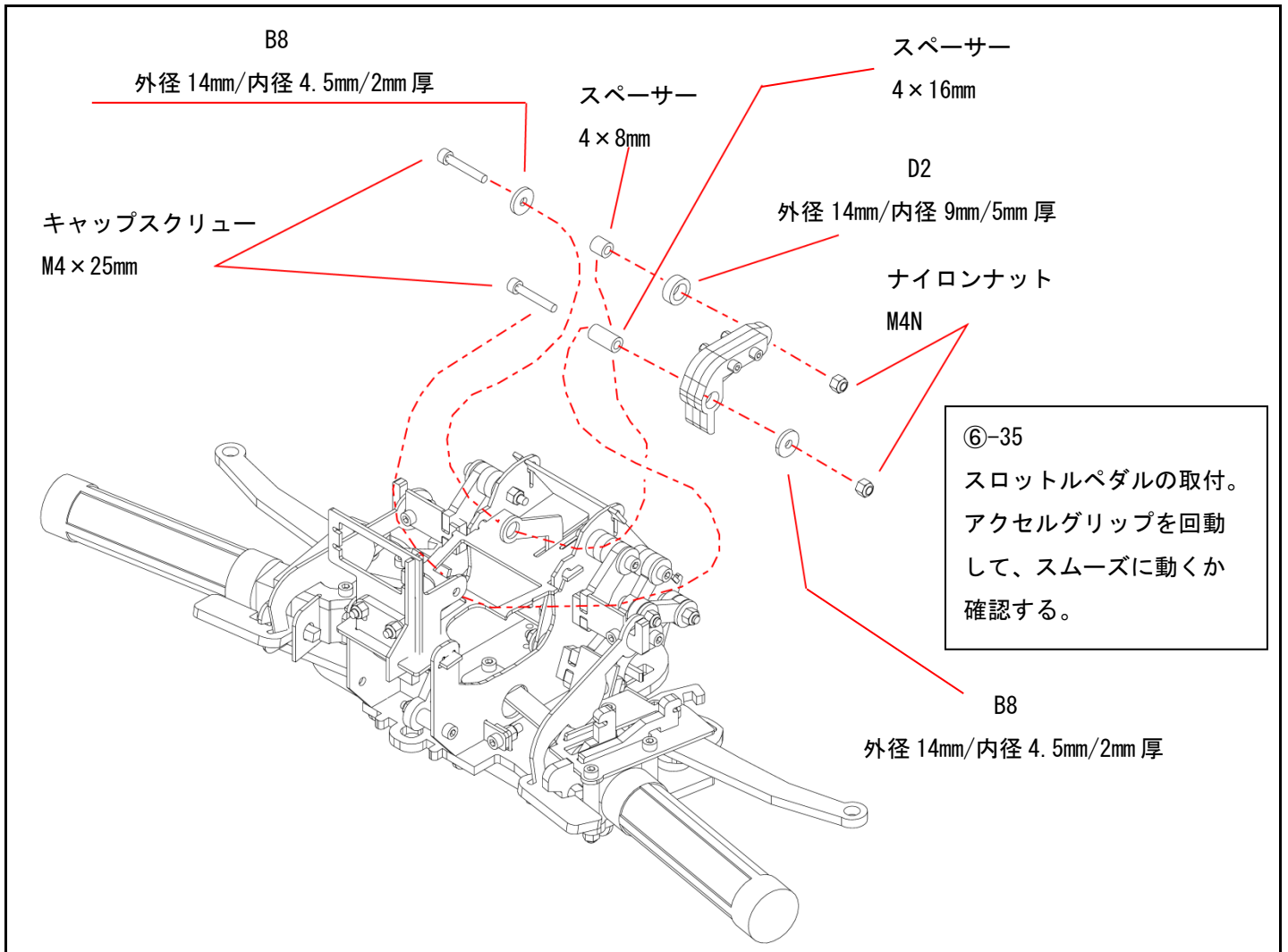
形状チェック。

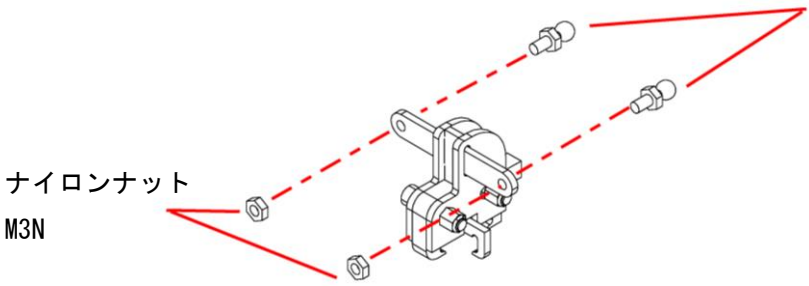
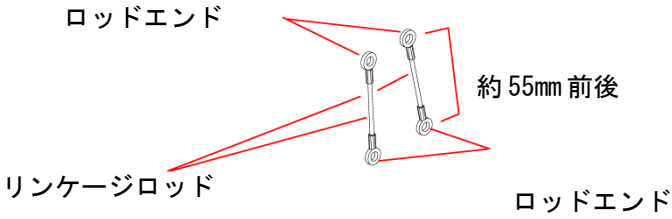
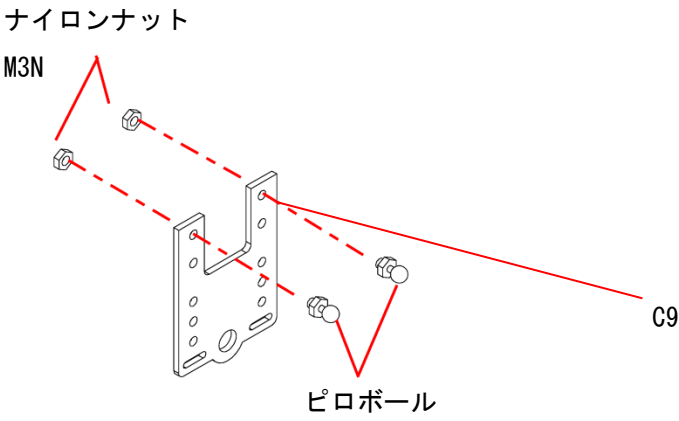
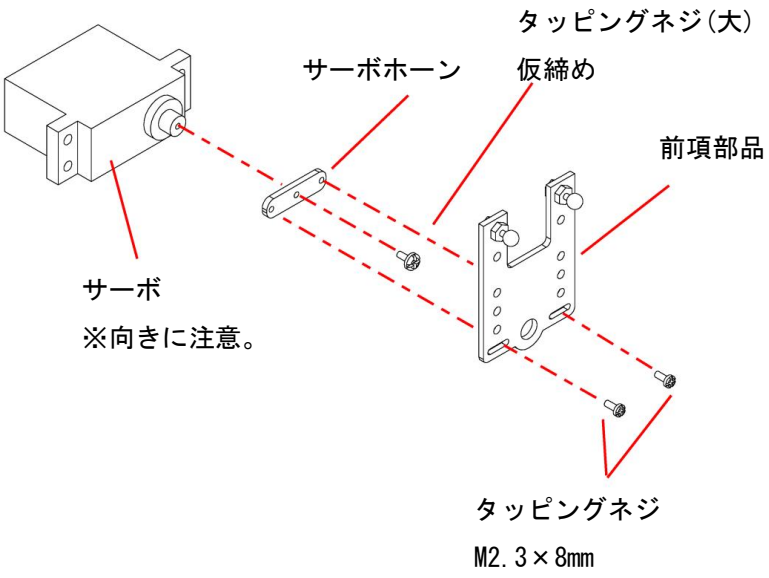
ここまでの組立に間違いがないか、図をよく見てチェックしてみてください。



⑥-34

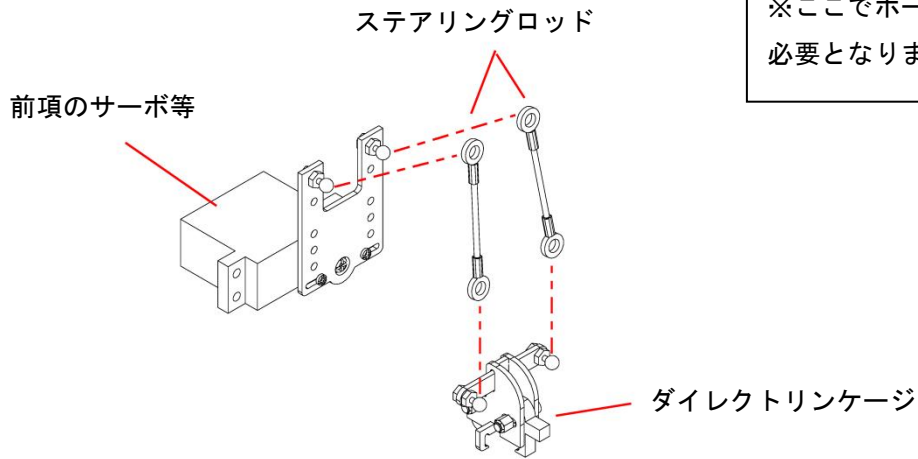
スロットルペダルの組立。



 <p>ナイロンナット M3N</p> <p>ピロボール</p>	<p>⑥-37 ダイレクトリンケージの組立。 ピロボールの取付。</p>
 <p>ロッドエンド</p> <p>リンケージロッド</p> <p>約 55mm 前後</p> <p>ロッドエンド</p>	<p>⑥-38 ステアリングロッドを組み立てます。 長さはとりあえず図にあるよう 55mm 位にしておきます。 ※リンケージロッドはターンパックル式となり片側が右回しねじ、もう片側が左回しねじとなっています。</p>
 <p>ナイロンナット M3N</p> <p>ピロボール</p> <p>C9</p>	<p>⑥-39 ステアリングホーンを組み立てます。 ピロボールの取付。</p>
 <p>サーボ ※向きに注意。</p> <p>サーボホーン</p> <p>タッピングネジ(大) 仮締め</p> <p>前項部品</p> <p>タッピングネジ M2.3 x 8mm</p>	<p>⑥-40 ステアリングホーンを組み立てます。 ①前項部品にサーボホーンの取付。 ②サーボへの仮締め。 ※サーボホーンは数種類付属しています。図の形状が望ましいです。</p>

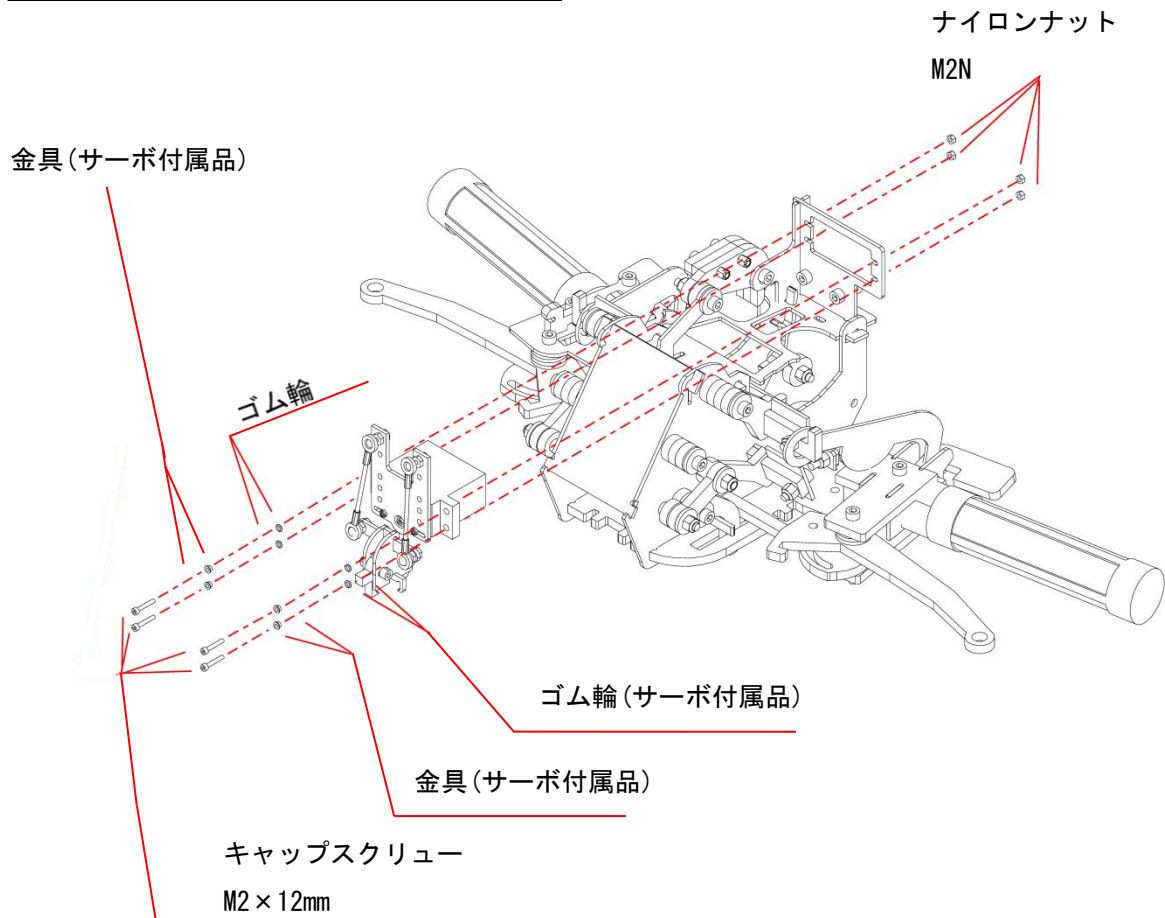
⑥-41

前項のサーボ等とダイレクトリンケージをステアリングロッドで仮に連結します。  
※ここでボールリンクプライヤー(工具)が必要となります。



⑥-42

前項サーボ等指定部品を取付けます。



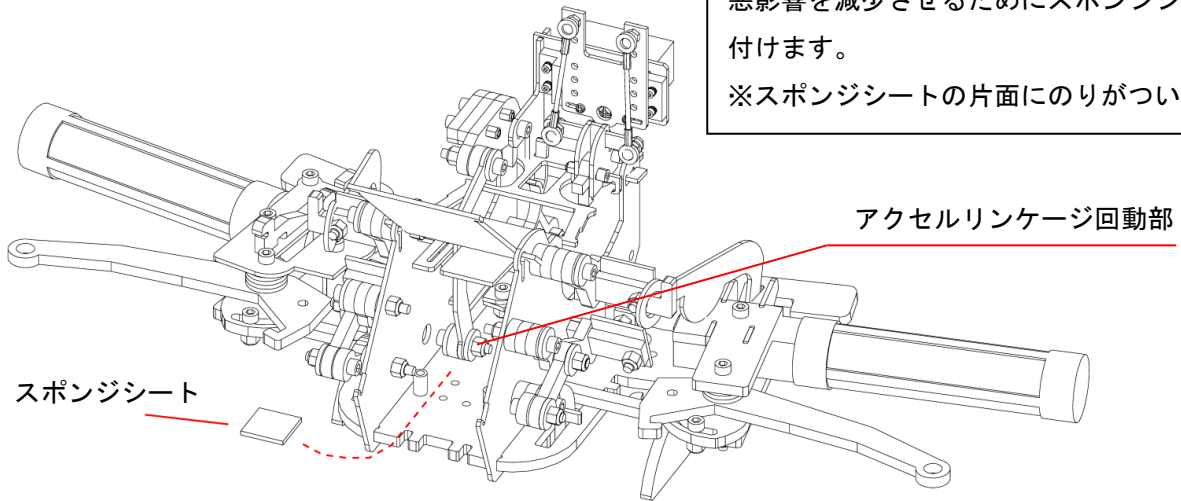


⑥-43

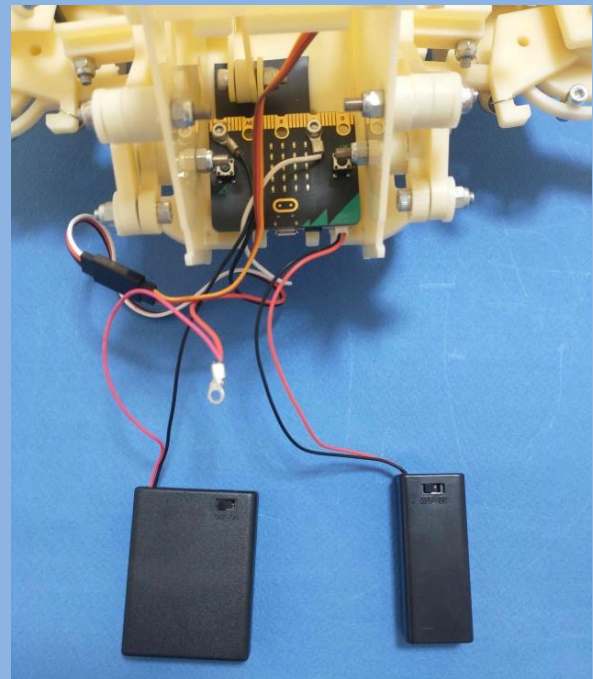
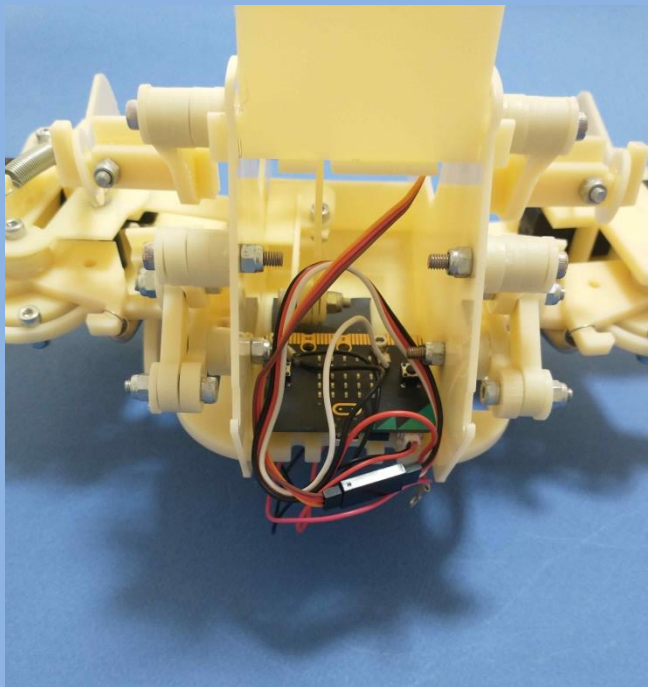
スポンジシートをメインフレームに貼り付けます。  
位置はアクセルリンクージ回動部の真下です。

※アクセルリンクージ回動部はメインフレームに  
接触しない設計ですが、たわみや勢いで接触しても  
悪影響を減少させるためにスポンジシートを貼り  
付けます。

※スポンジシートの片面にのりがついています。



配線に関する参考写真





## 配線図

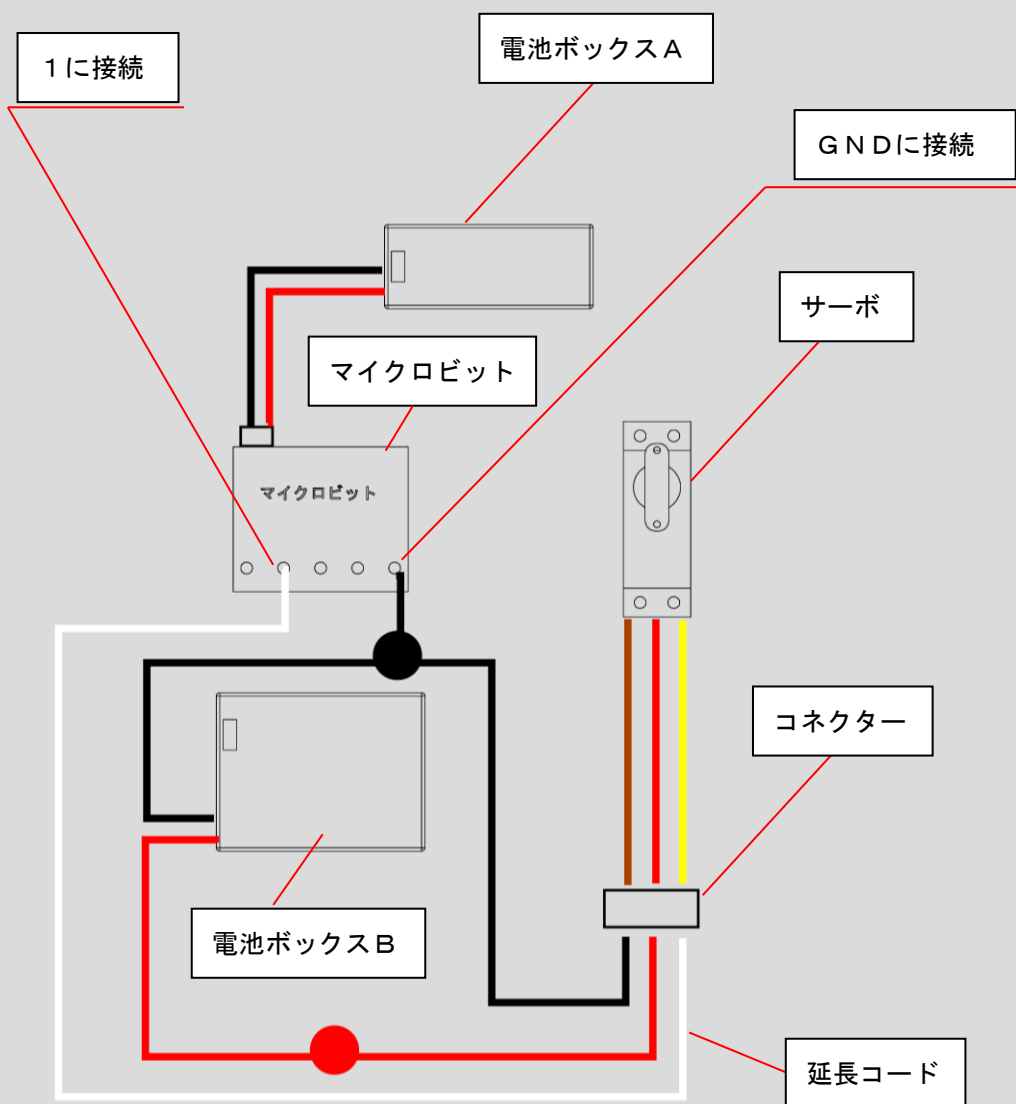
⑥-44

配線図・参考写真をよく見て本製品に設置する準備をします。

サーボに延長コード(コネクタ付)を接続します。もう片側のコネクタは不要です。切断・被膜をはがして配線接続・圧着端子を用いてマイクロビットと電池ボックスBの接続をします。電池ボックスAは付属のコネクタをマイクロビットに差し込むだけです。

※マイクロビットへの配線は、隣接金具に接触しないようにします。

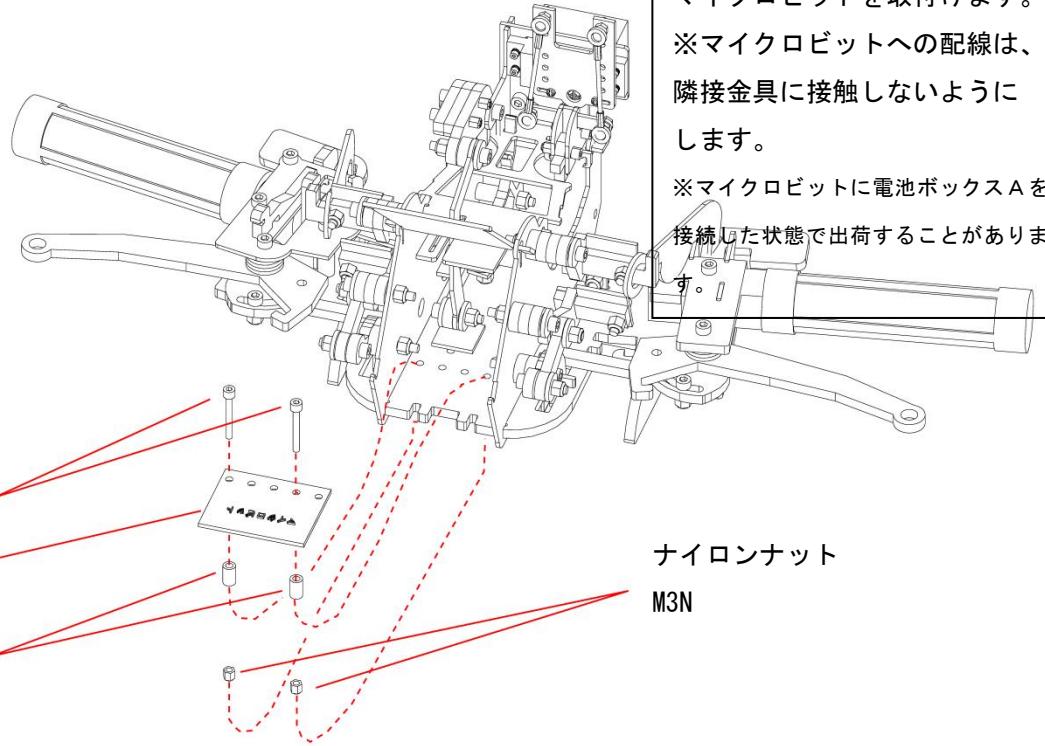
※マイクロビットに電池ボックスAを接続した状態で出荷することがあります。



⑥-45

マイクロビットを取付けます。  
※マイクロビットへの配線は、隣接金具に接触しないようにします。

※マイクロビットに電池ボックスAを接続した状態で出荷することがあります。



キャップスクリュー

M3×25mm

※要圧着端子も一緒に取付ける。写真参照

マイクロビット

スペーサー

3×10mm

ナイロンナット

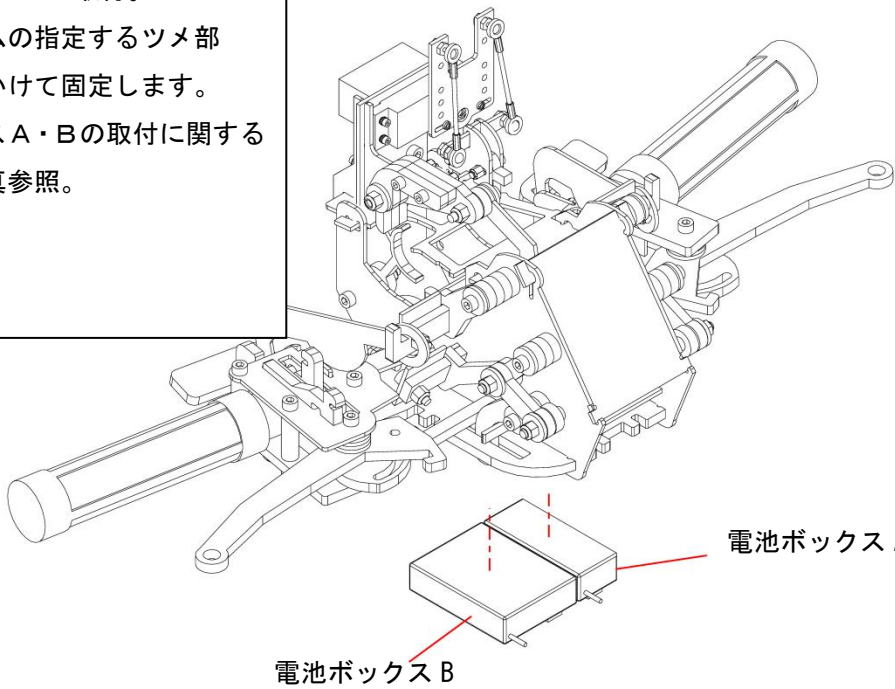
M3N

⑥-46

電池ボックスA・Bの取付。

メインフレームの指定するツメ部分に輪ゴムをかけて固定します。

※電池ボックスA・Bの取付に関する参考図又は写真参照。



電池ボックス A

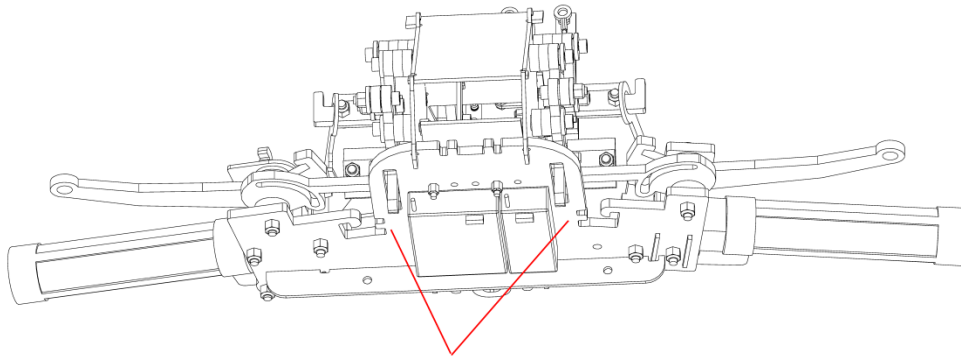
電池ボックス B

※各電池ボックスはスイッチを下面とする。

⑥-47

メインフレーム指定の輪ゴムをかけるツメ部を図に示しました。

※参考写真もあります。

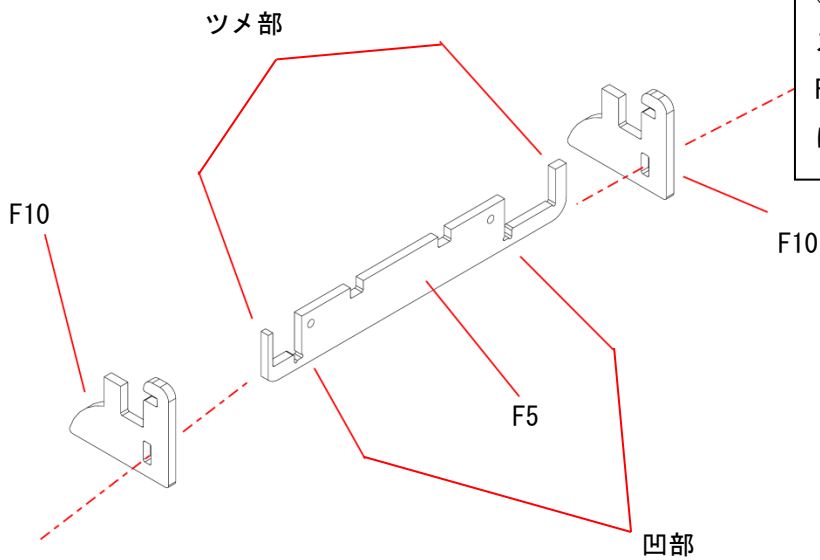


指定の輪ゴムをかけるツメ部

⑥-48

スタンドの組立。

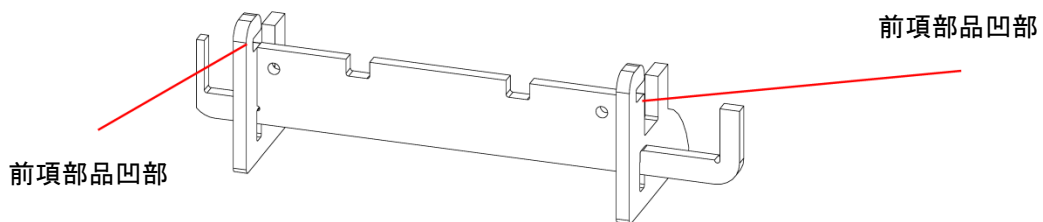
F5のツメ部をF10の穴に差し込み、凹部にはめ込む。



⑥-49

スタンドの組立。

前項部品凹部を確認。ここをメインフレームにはめ込みます。



⑥-50

スタンドの取付。

前項部品横凹部をメインフレームにはめ込みます。

前項部品縦凹部にリブを差し込む。

前項部品横凹部

ここをメインフレームにはめ込みます。

ナイロンナット

M4N

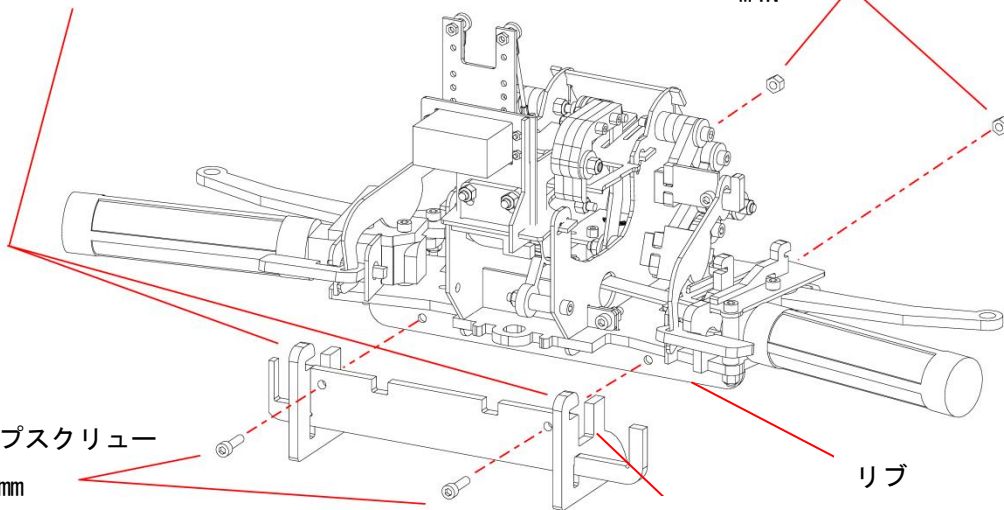
キャップスクリュー

M4×15mm

リブ

前項部品縦凹部

ここにリブを差し込む



⑥-51

左右ブレーキ調整用のキャップスクリュー

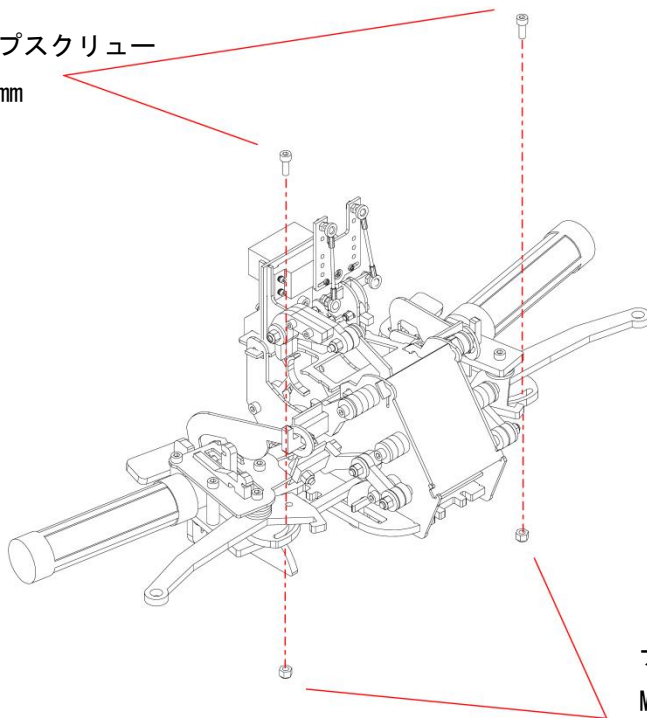
・ナイロンナットを仮締めします。

キャップスクリュー

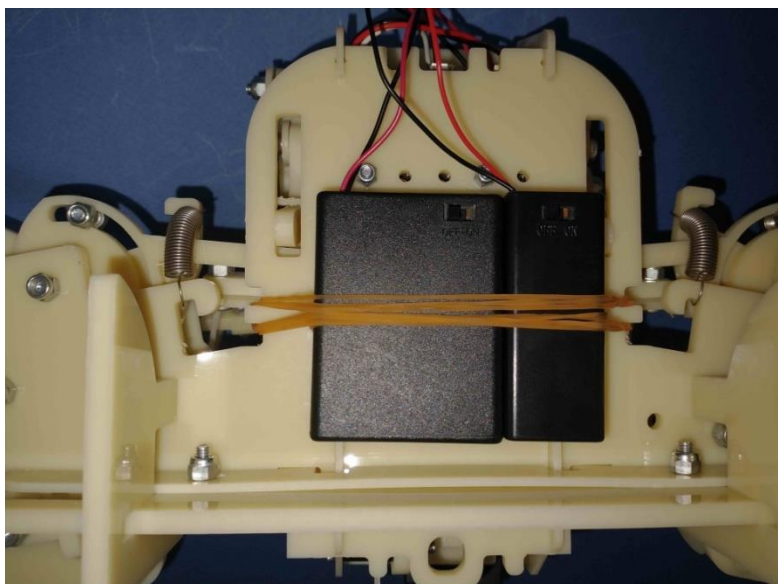
M4×15mm

ナイロンナット

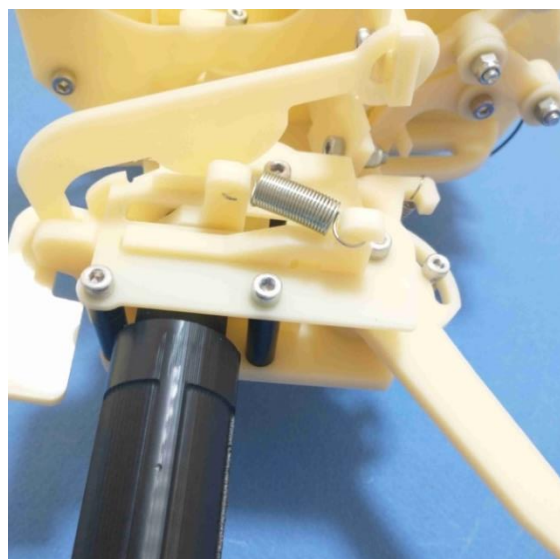
M4N



スプリングの取付・電池ボックスA・Bの固定参考写真



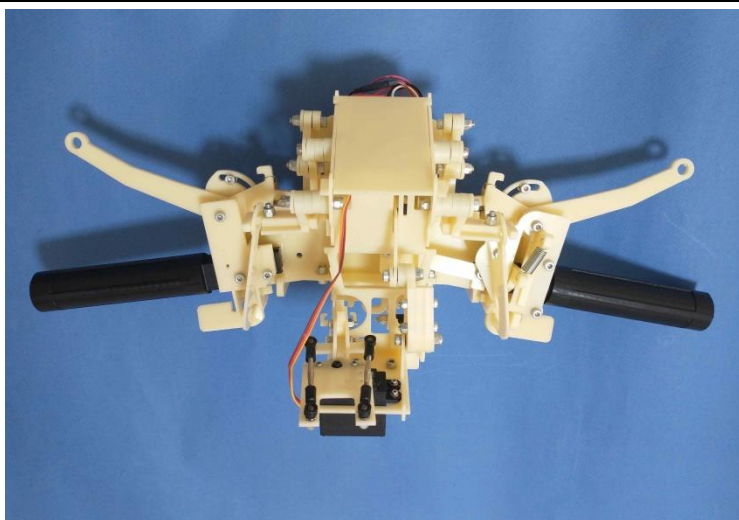
裏側



右ハンドル・アクセル部分

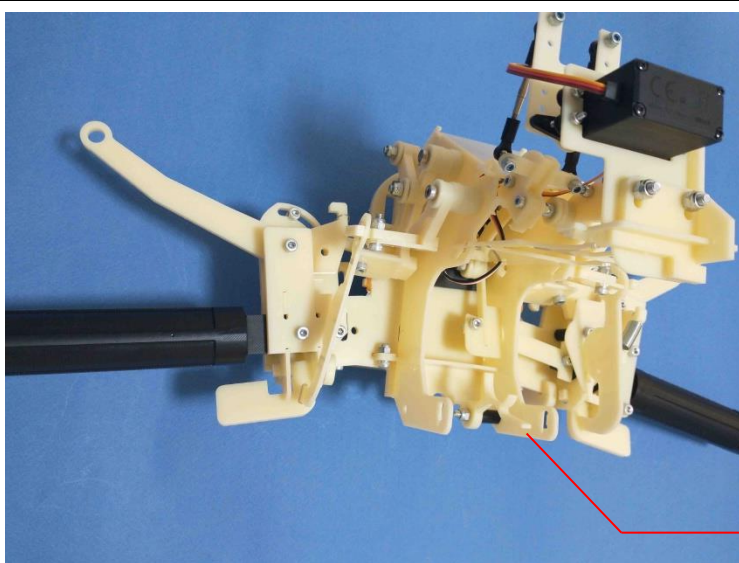
上記写真を参考にスプリングをそれぞれのツメ部にかけます。

⑦本製品にDualSenseを設置・設定(PS5用コントローラー)



⑦-1

DualSense(PS5コントローラー)の設置。  
とりあえず組み上がりました。あとは調整です。

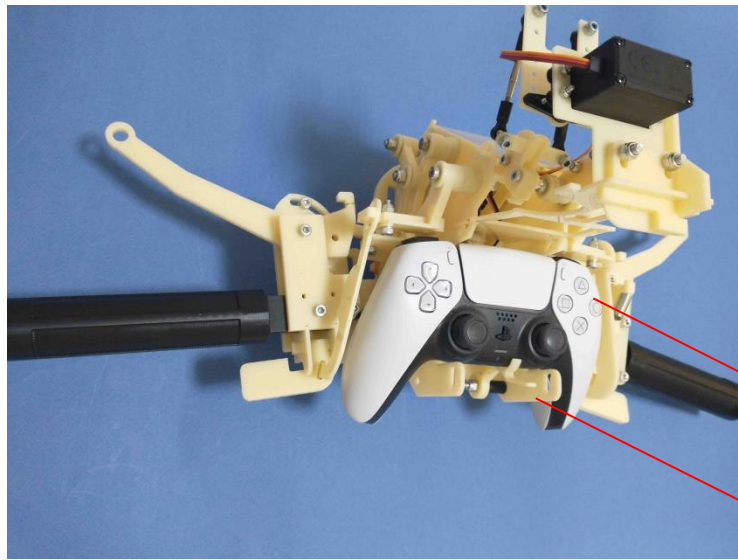


⑦-2

DualSense(PS5コントローラー)の設置。  
サイドフレームを少したわませてアッパー  
ホールドを開きます。  
コントローラーホールドを後方に傾けます。

コントローラーホールド





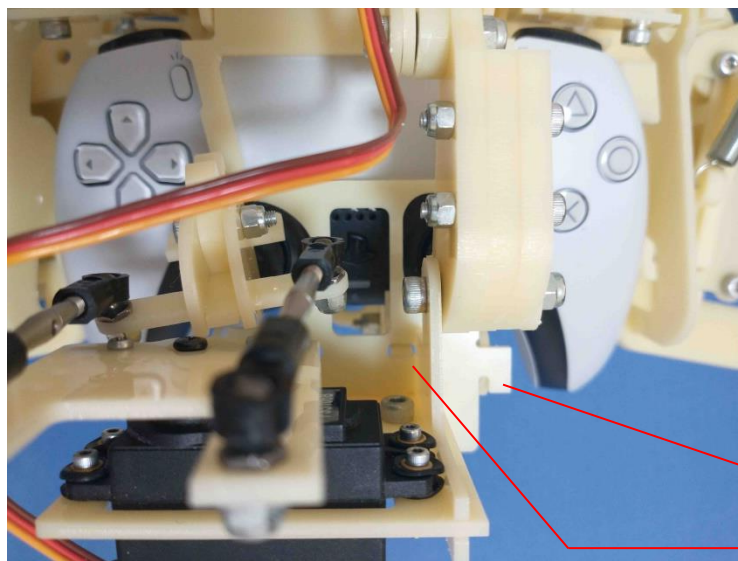
⑦-3

DualSense (PS5 コントローラ) の設置。

- ①DualSense (PS5 コントローラ) をサイドフレームの形状に合わせて置きます。
- ②コントローラーホールドをデュアルセンスの形状に合わせて前方に倒します。

DualSense

コントローラーホールド



⑦-4

DualSense (PS5 コントローラ) の設置。

- ①コントローラーホールドの上部のツメをアッパーホールドの穴に差し込みながら閉じていきます。
- ②アッパーホールドの左右のツメ部をサイドフレームの穴に差し込んで、DualSense がしっかり固定されたことを確認します。

アッパーホールドのツメ部(右)

アッパーホールドの穴



⑦-5

DualSense (PS5 コントローラ) の設置。

- ①ダイレクトリンケージのツメ部 (F7 部品) を開きます。
- ②DualSense の左スティックをダイレクトリンケージの各ツメ部につかませ、ツメ部 (F7 部品) を閉じて固定します。

ダイレクトリンケージのツメ部 (F7 部品)



参考写真

ダイレクトリンケージのツメで左スティックをしっかりとつかませます。

## ⑧左右ブレーキの調整

### ⑧-1

ブレーキの調整。

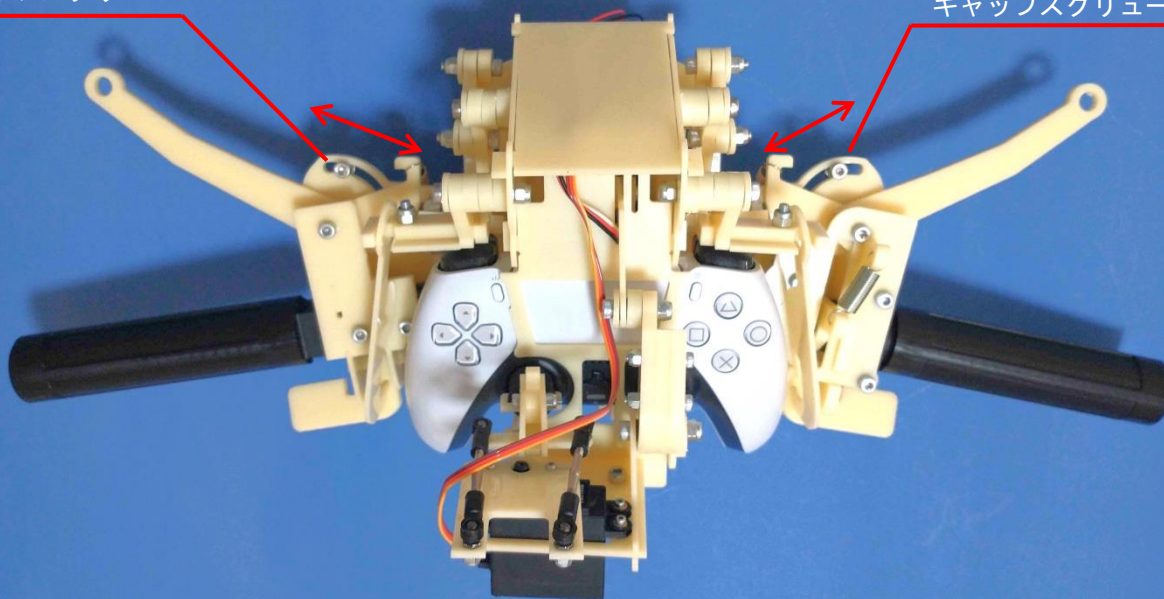
左右ブレーキの調整をします。ここは重要です。

それぞれのブレーキ調整用キャップスクリューをスライドさせて調整します。次項にお進みください。

※きちんとやらないと本製品及びコントローラの故障や不具合となることがあります。

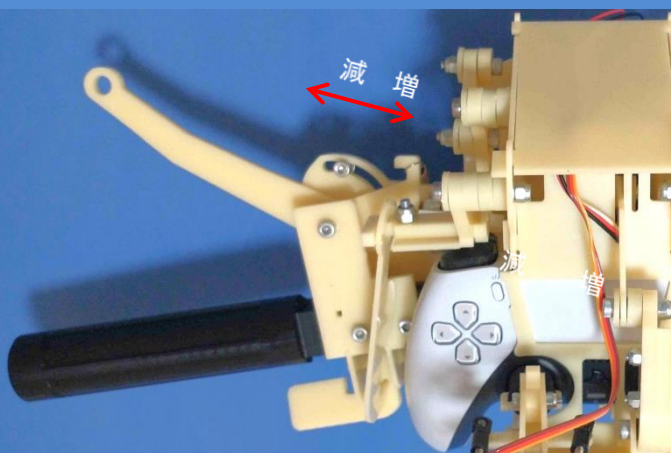
ブレーキ調整用  
キャップスクリュー

ブレーキ調整用  
キャップスクリュー



### ⑧-1-1

まず左ブレーキの調整をします。



①ブレーキ調整用キャップスクリュー(左)を写真の位置で仮締めしてみます。

②軽い力で左ブレーキレバーを握ってみます。DualSenseのL2ボタンが最後まで押されているか確認します。状態を見ながらブレーキ調整用キャップスクリューの位置を調整します。

軽い力で左ブレーキレバーをいっぱいまで握りきったとき、L2ボタンが押されきった状態になるまで調整します。参考写真参照。

ブレーキ調整用キャップスクリューについて

※1. 内側にスライドさせるとストロークが増えます。

※2. 外側にスライドさせるとストロークが減ります。

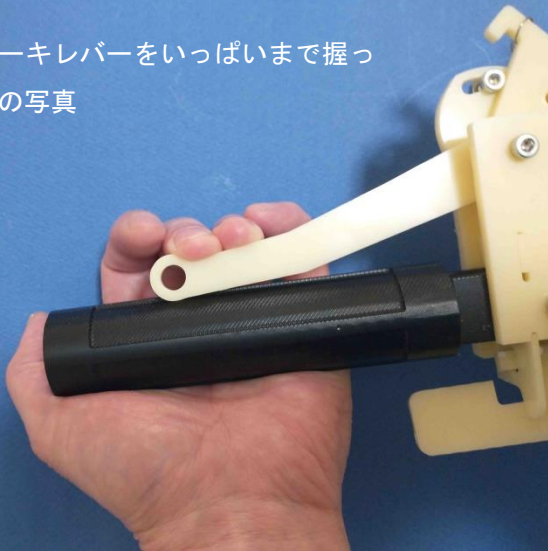
※3. 調整完了時に本締めすること。

**ブレーキ調整は必ず軽い力で行ってください。**

調整が不十分なときは本来の能力が出せないばかりでなく、各機器に過大な外力が加わり故障や不具合の原因となります。



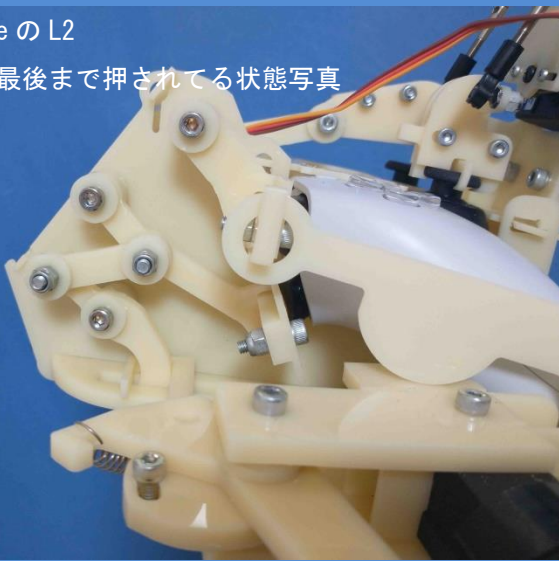
左ブレーキレバーをいっぱいまで握った状態の写真



⑧-1-1

左ブレーキレバーが左ハンドルグリップにあたるまで握ったとき、DualSense の L2 ボタンに過大な外力が加わらないように調整します。

DualSense の L2 ボタンが最後まで押されてる状態写真

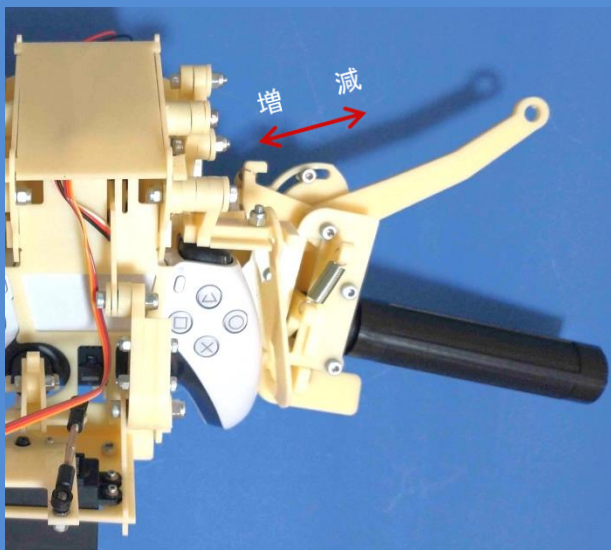


⑧-1-1

L2 ボタンに過大な外力がかかりすぎると、各機器に負担がかかります。

L2 ボタンが押されすぎないようにします。

⑧-1-2 右ブレーキの調整をします



⑧-1-2 ブレーキ調整用キャップスクリュー(右)を写真の位置で仮締めしてみます。

②軽い力で右ブレーキレバーを握ってみます。DualSense の R2 ボタンが最後まで押されてるか確認します。状態を見ながらブレーキ調整用キャップスクリューの位置を調整します。

軽い力で右ブレーキレバーをいっぱいまで握りきったとき、R2 ボタンが押されきった状態になるまで調整します。参考写真参照。

ブレーキ調整用キャップスクリューについて

※1. 内側にスライドさせるとストロークが増えます。

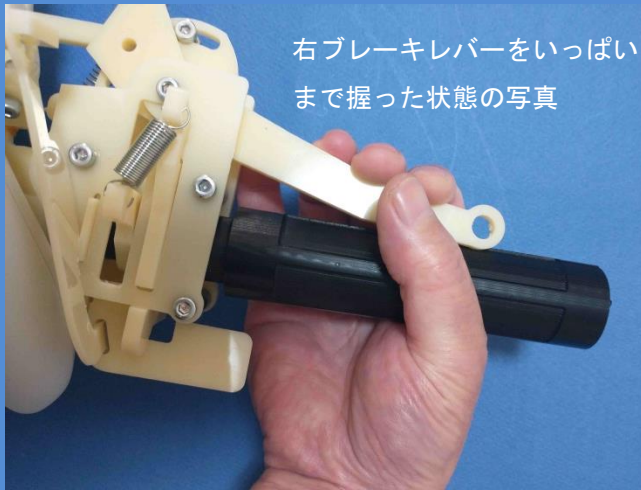
※2. 外側にスライドさせるとストロークが減ります。

※3. 調整完了時に本締めすること。

**ブレーキ調整は必ず軽い力で行ってください。**

調整が不十分なときは本来の能力が出せないばかりでなく、各機器に過大な外力が加わり故障や不具合の原因となります。

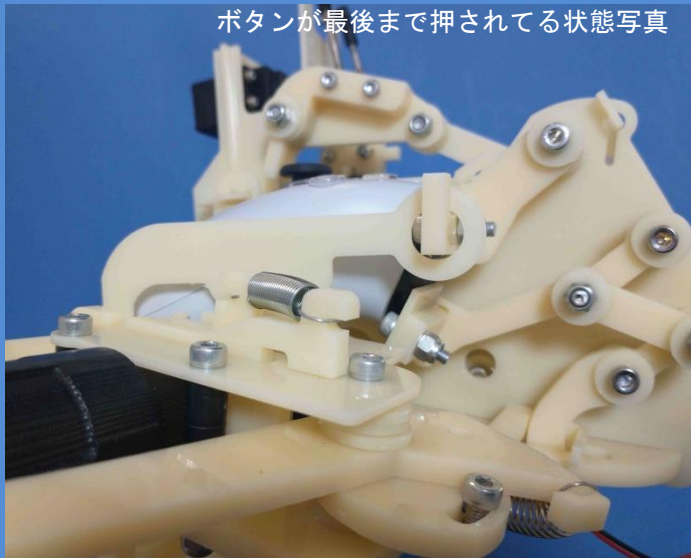




右ブレーキレバーをいっぱいまで握った状態の写真

⑧-1-2

右ブレーキレバーがアクセルグリップにあたる  
ところまで握ったとき、DualSense の R2 ボタン  
に過大な外力が加わらないように調整します。

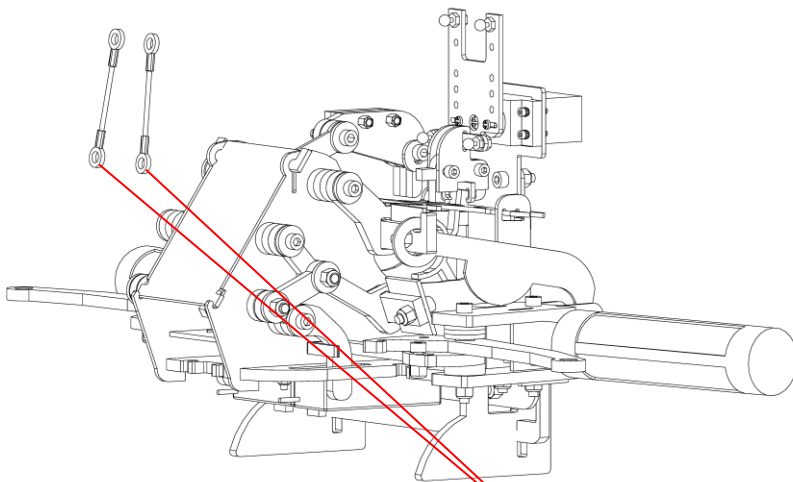


DualSense の R2  
ボタンが最後まで押されてる状態写真

⑧-1-2

R2 ボタンに過大な外力がかかりすぎると、各機器に負担  
がかかります。  
R2 ボタンが押されすぎないようにします

⑨ステアリングリンクagesの調整



ステアリングロッド

⑨-1

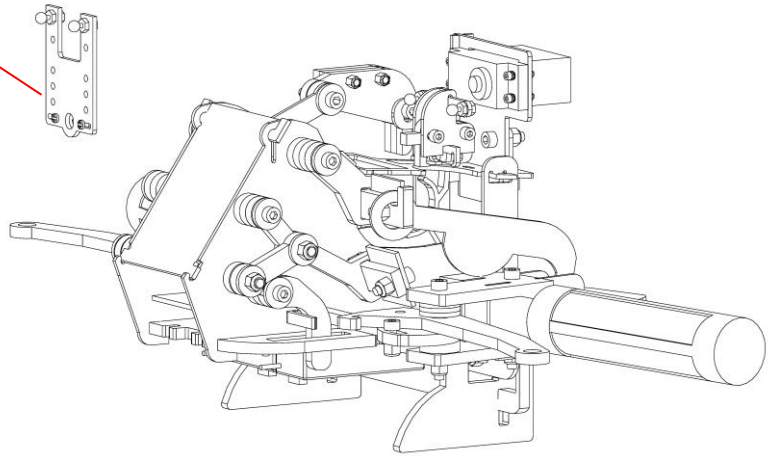
仮組していたステアリングロッドをはずし  
ます。

⑨-2

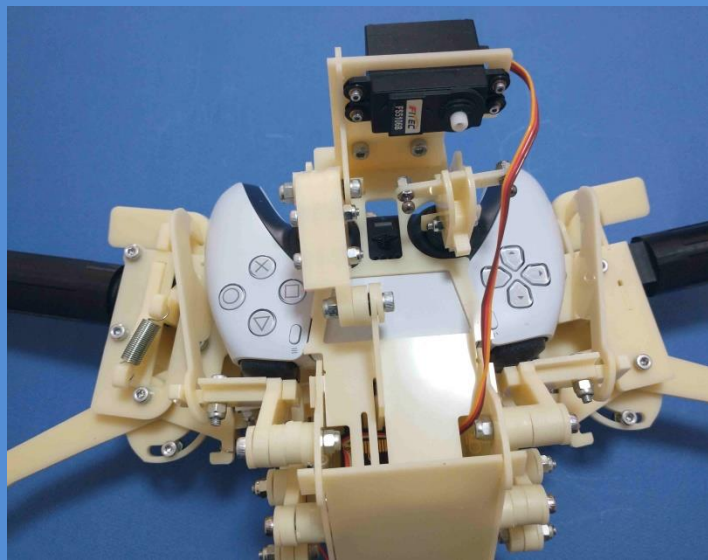
仮締めしていたタッピングネジ(大)・ステアリングホーンをはずします。

ステアリングホーン

タッピングネジ(大)



ステアリングホーンを外した写真



⑨-3

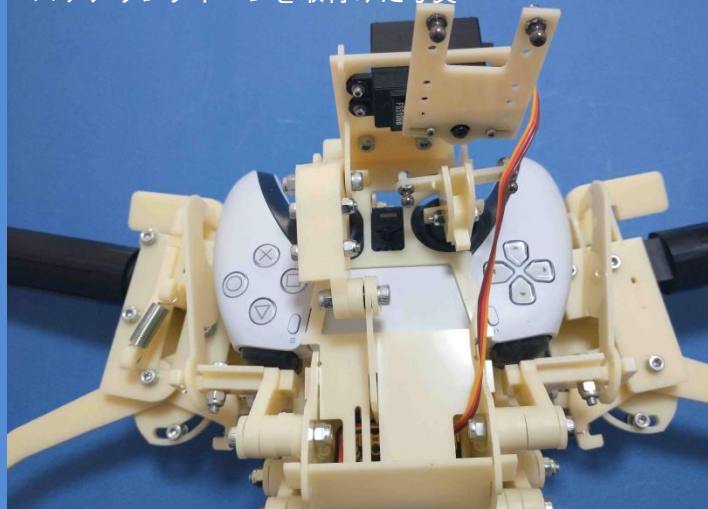
①電池ボックスA・Bそれぞれのスイッチがオフになっていることを確認します。

②単四電池を入れます。

③電池ボックスAのスイッチをオンにする。

④電池ボックスBのスイッチをオンにする。

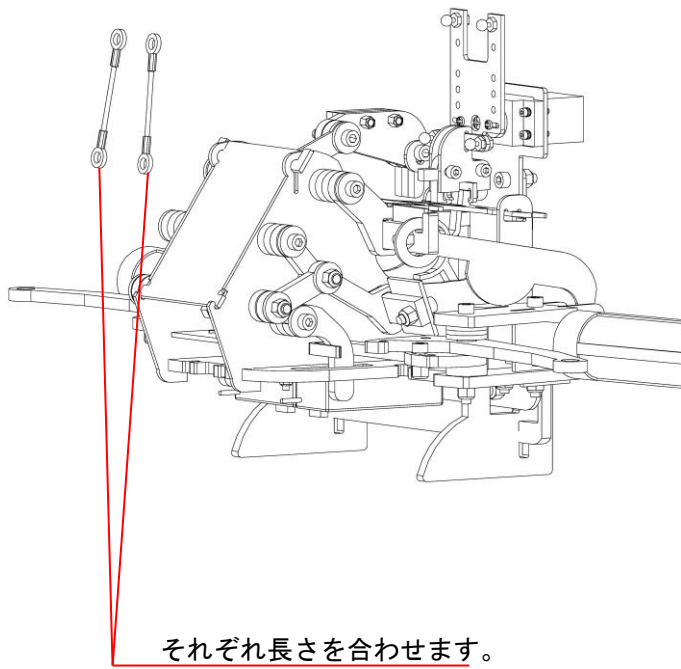
ステアリングホーンを取付けた写真



⑨-4

①ニュートラルポジションのサーボにステアリングホーンをなるべく水平に取付けます。

※完全に水平にはなりません。



⑨-5

①ステアリングホーンとダイレクトリンケージそれぞれに取付けられたピロボールにステアリングロッドをあててみる。DualSense の左スティックがニュートラル状態のところで、ステアリングロッドの長さを調整して無理なく組み付ける。

②アクセルグリップと左ハンドルを握り、機体を持ち上げて左右に傾けてサーボの動きと DualSense の左スティックが連動して動くことを確認します。水平な場所に機体を置いたとき、サーボがうなっていないことが確認できればステアリングホーンをタッピングネジ(大)で閉めて調整完了です。

※サーボがうなっていると機器に負担がかかっています。完璧でなくともできる限り調整します。

③調整が終わったら一旦電源を切ります・電池ボックスB→電池ボックスAの順にスイッチをオフにします。

※ダイレクトリンケージの向きをまっすぐにしてください。

※スイッチオン・オフの順番を誤るとサーボが暴走します。繰り返すとステアリング調整が狂う可能性があります。なるべく間違えないようにします。

⑩バイクゲームソフトの設定

各ゲームソフトの取扱説明書をよく読み、DualSense のボタンやスティックを次のように割り当ててください。

アクセル→	右スティック※前方に倒してアクセルオン。
ステアリング→	左スティック
シフトアップ(ギヤアップ)→	R 1 又は L 1
シフトダウン(ギヤダウン)→	R 1 又は L 1
前輪ブレーキ→	R 2 トリガー
後輪ブレーキ→	L 2 トリガー

※PS 5 / PS 4 / PC それぞれの対応可能ソフトは、web や動画で少しずつ公開いたします。ボタンやスティックさえ割り当てられれば、そのソフトはプレイできます。いろいろお試しください。

※ソフトにより、ステアリングにモーションセンサーを割り当てられるソフトもあります。



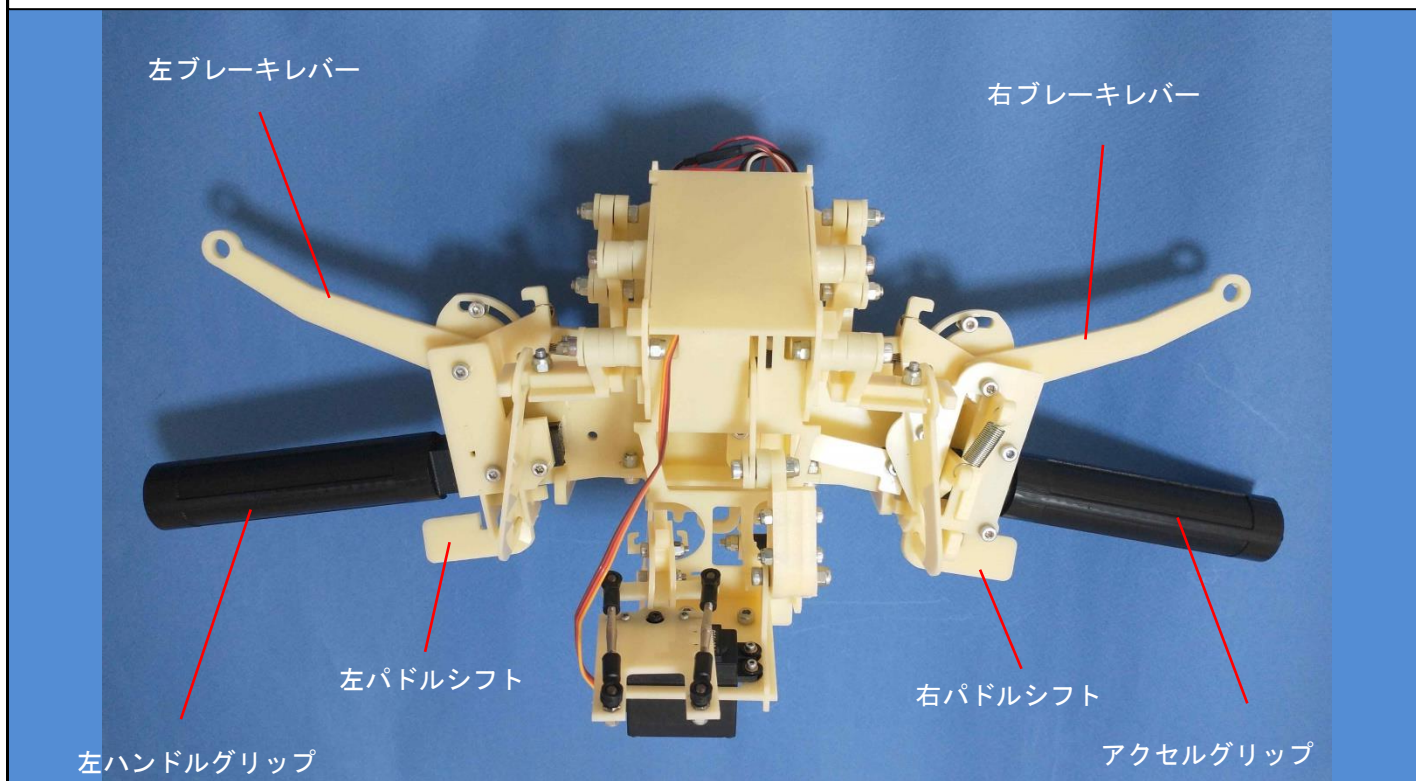
## ⑪ プレイ手順

### ⑪-① 機器を持ち上げてプレイ

① ゲームソフト・DualSense 等の準備ができれば、機器を水平な所に置き、電池ボックスA・電池ボックスBの順番に電源を入れます。5 秒間程度おいてから機器のアクセルグリップ・左ハンドルグリップをつかんで持ち上げ、左右に傾けます。サーボと左スティックの連動を確認すれば準備完了。そのままプレイできます。

操作方法にしたがってプレイします。

※機器が重たく感じる場合は、専用ネクストラップ又は専用マット使用を推奨します。



### ⑪-①

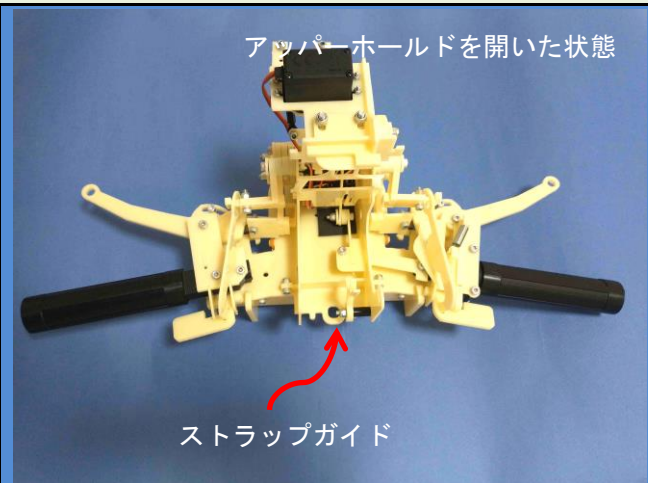
② プレイ終了したら機器を水平な所に置き、電池ボックスB・電池ボックスAの順番に電源を切ります。ゲーム機器やソフトウェア等は各メーカーの取扱説明書等に従い電源を off にします。

※スイッチオン・オフの順番を誤るとサーボが暴走します。繰り返すとステアリング調整が狂う可能性があります。なるべく間違えないようにします。

### ⑪-② 操作方法

加減速(アクセル)	アクセルグリップの回転
ステアリング(ハンドル操作)	機器を左右に傾ける。
シフトアップ(ギヤアップ)	右シフトパドル又は左シフトパドル
シフトダウン(ギヤダウン)	右シフトパドル又は左シフトパドル
前輪ブレーキ	右ブレーキレバー
後輪ブレーキ	左ブレーキレバー

### ⑪-③専用ネックストラップ(別売)



#### ⑪-③

##### ① 専用ネックストラップ

専用ネックストラップをストラップガイドにしっかり取付けます。

ゲームソフト・DualSense等の準備ができたなら、機器を水平な所に置き、電池ボックスA・電池ボックスBの順番に電源を入れます。5秒間程度おいてから機器のアクセルグリップ・左ハンドルグリップをつかんで持ち上げ、左右に傾けます。サーボと左スティックの連動を確認すれば準備完了。専用ネックストラップを首にかけて機器を持ち上げてプレイできます。

※機器を左右方向に傾けてステアリング操作しますが、前後方向はなるべく水平に保ちます。

※専用ネックストラップ使用時でも過信せず、機器から手を離さないでください。落下すると破損します。

#### ⑪-③

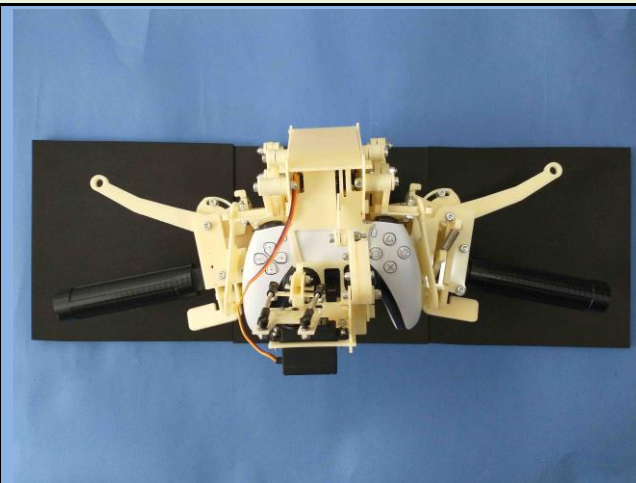
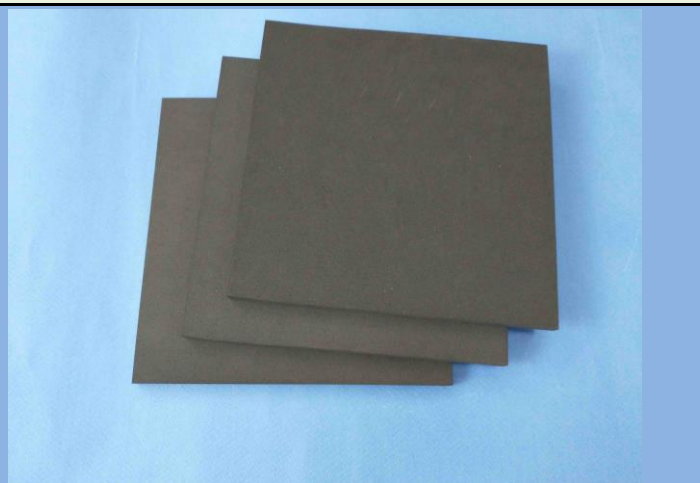
##### ② プレイ終了

プレイ終了したら機器を水平な所に置き、電池ボックスB・電池ボックスAの順番に電源を切ります。

ゲーム機器やソフトウェア等は各メーカーの取扱説明書等に従い電源を off にします。

※スイッチオン・オフの順番を誤るとサーボが暴走します。繰り返すとステアリング調整が狂う可能性があります。なるべく間違えないようにします。

## ⑪-④専用プレイマット(別売)



### ⑪-④

#### ① 専用プレイマット(3枚1組)

専用プレイマットをテーブル等に横1列に敷きます。このとき、養生テープ等の粘着力の低いテープでそれぞれを連結しておくとうずれにくくなります。

ゲームソフト・DualSense等の準備ができたなら、機器を水平なテーブル等に敷いたプレイマットの上に置き、電池ボックスA・電池ボックスBの順番に電源を入れます。5秒間程度おいてから機器のアクセルグリップ・左ハンドルグリップをつかんで持ち上げ、左右に傾けます。サーボと左スティックの連動を確認すれば準備完了。専用プレイマットの上でプレイできます。

※機器を左右方向に傾けてステアリング操作しますが、前後方向はなるべく水平に保ちます。

※機器に体重をかけないでください。破損の原因となります。

※KZ5SAの机上プレイでは、必ず専用プレイマットをご使用ください。マクラやザボン等の柔らかいクッションでプレイすると配線に負荷がかかり、故障や不具合の原因となります。

※KZ5SAでは専用ネクストラップでのプレイを最も推奨します。

### ⑪-④

#### ② プレイ終了

プレイ終了したら機器を水平な所に置き、電池ボックスB・電池ボックスAの順番に電源を切ります。

ゲーム機器やソフトウェア等は各メーカーの取扱説明書等に従い電源をoffにします。

※テーブル等の上でプレイするときは必ず専用プレイマット(別売)をご使用ください。枕や座布団等の柔らかいクッションを使用すると、各電池ボックスの電気配線に干渉し断線・故障リスクが生じることがあります。

※スイッチオン・オフの順番を誤るとサーボが暴走します。繰り返すとステアリング調整が狂う可能性があります。なるべく間違えないようにします。

## ⑫取扱上の注意事項

### 1. 組立について

- 1-1. 組み立てる前に本書をしっかりと読み、理解してから組み立ててください。また、未成年者の場合は保護者もお読みください。
- 1-2. よく理解できない又はうまく組み立てられないときは、工作がとくいな方にお手伝いをお願いしてください。
- 1-3. 部品を切り離すときは本書にある各図面でしっかりと形状を確認して行ってください。鋭利な箇所があればヤスリがけする等の処理をしてください。
- 1-4. 本書にある順番に組み立ててください。すぐに使わない部品を切り離したりビニール袋から取り出すと、紛失しやすくなります。特に小さな部品は容器等を別途用意して紛失防止対策することも有効です。
- 1-5. 小さなお子様が近くにいる場所では、工作・組立はおやめください。部品の紛失ばかりでなく、小さな部品やビニール袋等を飲み込んだりすることがあります。
- 1-6. 本製品を組立てるのに鋭利な工具等を使用します。怪我をしないよう注意してください。
- 1-7. 本製品をレンタルしている場合は、無断で分解しないでください。

### 2. 取扱いについて

- 2-1. 本製品は精密機器です。落としたり振り回したりせず、大切にお取扱いください。また、本製品に対して不要に過大な外力を加えないでください。
- 2-2 テーブル等の上でプレイ中に本製品に体重をかけないでください。破損の原因となります。
- 2-3. 本製品は屋内専用品です。屋外使用はお避け下さい。
- 2-4. 本製品を組み立てた後、各部のねじが締まっているかご確認ください。なお、ほとんどの部品が樹脂製です。ねじを締めすぎると破損しますので加減してください。
- 2-5. 本製品は本書にある通りきちんと調整・整備してご使用ください。調整・整備が不適切なときは故障や不具合の原因となります。
- 2-6. 本製品には電気機器が搭載されています。水をかけたり洗ったりしないでください。
- 2-7. 本製品のマイクロビット(マイコンボード)の金属部分にはやたらに触らないでください。手の脂分が付着して故障の原因となります。またほこり等が付着したときはブロー等で吹き飛ばしてください。※ドライヤーは使用しないでください。熱風を吹き付けると故障や不具合の原因となります。
- 2-8. 日光のあたる場所に長時間放置しないようにしてください。
- 2-9. 使用しないときは、日光があたり適度に風通しのよい室内に保管してください。
- 2-10. 乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。長期間使用しないときはアルカリ乾電池・コントローラーを取り外してください。
- 2-11. 充電式電池は使用禁止です。
- 2-12. 潤滑油・洗剤・薬剤等を使用しないでください。油種や薬剤により樹脂部品を腐食・割れ・変色等により破損の原因となります。これはすぐに起こることはばかりでなく、一定時間経過後に起こることがあります。
- 2-13. 本製品は製造上避けられない細かい傷があります。ご理解ください。商品として問題ありと判断するものは除く。
- 2-14. 他社製品の故障やトラブル等に対しては関与しません。
- 2-15. 本製品は日本国内で使用することを想定しています。

### 知的財産権について

※本製品の知的所有権等は、越沢設備工業株式会社役員が所有しています。

※本製品は越沢設備工業株式会社のオリジナル製品であり、株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントのライセンス製品ではありません。※「PS4」「PS5」「DualSense」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント又はそのグループ会社が所有する商標です。